

広報

ひがしかわ

4

2024

No.846



第18回ひがしかわ大写真展 一般部門 風景コース 準グランプリ『スプリング・エフェメラル』平山幹子

特集

令和6年度 東川町予算
キトウシの森 シーズン・イン
そらいろだより

コラム

世界を知ろう！
「ミャンマーの国花・バダウ」
C I R (国際交流員) ナンモモジン

A Word From Another World
／エイゴノマナビカタ

「新年度」
A L T (外国語指導助手) クレア・マーシャル
／英語教育指導員 宮地晶子

WORLD SPORTS REPORT
「ありがとう、東川」
S E A (スポーツ国際交流員) リウ・ヤン

大雪山の素顔
「まだまだ冬を楽しめる大雪山」
H A C・(有)アグリテック 中田浩康



写真文化首都

CONTENTS

令和6年度 東川町予算 03

- 行政執行方針 / 行政執行方針の具体的な施策
- 教育行政執行方針 / 教育行政執行の具体的な施策
- 令和6年度 東川町一般会計予算の概要

キトウシの森 シーズン・イン 17

人事異動のお知らせ 18

そらいろだより 20

まちのニュース 22

- 手作りバードハウス大集合
- おもしろがると世界がひろがる ほか

ほんの森司書のオススメ / 本でめぐる世界 24

世界を知ろう No.108 24

- 「ミャンマーの国花・バダウ」 CIR (国際交流員) ナンモモジン

A Word From Another World No.151 25

- 「新年度」 ALT (外国語指導助手) クレア・マーシャル
- エイゴノマナビカタ「言葉の重み」 英語教育指導員 宮地晶子

コンディショニング通信 26

WORLD SPORTS REPORT No.3 26

- 「ありがとう、東川」 SEA (スポーツ国際交流員) リウ・ヤン

大雪山の素顔 27

- 「まだまだ冬を楽しめる大雪山」 HAC・(有)アグリテック 中田浩康
- ◆俳句 東川町スタッフ吟社

くらしの情報 28

- 固定資産税 (土地・家屋) 課税台帳登録価格等の縦覧
- 犬の登録と狂犬病予防注射
- 生ごみ堆肥化容器 (コンポスト容器) の購入助成
- 福祉給付金の支給手続き
- よちよち教室 (0歳児開放日)
- しらかば学級の受講生募集
- 「東川町新まちづくり計画2024」決まる ほか

子どもの心の健康講座 第48回 37

- 「子どもの性被害を打ち明けられたら」 児童精神科医 北畑歩

イベントカレンダー 38

ギャラリー展示情報 39

各施設の連絡先 40

- 世界のデザイン



4

2024 April
No.846

東川のラジオ番組、毎週放送中!



毎週水曜日の夜1時間、ほっこりゆったりお届けします。東川の情報もりたくさん。番組への出演者、お便りも募集中!

【聴き方】

- ①ラジオ FMりべーる(83.7MHz)
 - ②スマホ アプリ: Listen Radio
 - ③パソコン サイマルラジオ
- ※②と③は全国どこでも聞けます。

発熱外来 受診の流れ

発熱・せきなどの症状が出たら
(風邪かな?と思ったら)
まずは!

町立診療所 (☎82-2101)
または かかりつけ医に 電話
※状況確認と受診予約を行います。

- ・土日祝・年末年始
- ・主治医のいない方
- ・症状はないが相談したい方はこちら↓

北海道新型コロナウイルス感染症
健康相談センター

☎0120-501-507
(フリーコール、24時間対応)

東川町の令和6年度予算は 177億4800万円

東川町の本年度一般会計当初予算は、一般会計166億3600万円（前年度比29・08%増）に特別会計11億1200万円（同32・55%増）を合わせた総額177億4800万円（同29・29%増）で策定しました。

行政執行方針



はじめに

就任から1年を迎えようとしています。町民並びに議員の皆様には、様々な機会を通じて町政並びにまちづくり推進へのご理解とご協力を賜り厚くお礼

申し上げます。

令和5年度は、長く続いた新型コロナウイルス感染症の影響が収束し、概ね社会活動が正常化したことにより、本町においても、行事、イベントを始め様々な活動が回復した年となりました。本町における経済活動は、コロナ禍の期間にあって大きく減退はせず、町が継続して発展できたことは、これまで町民の皆様と共に培ってきた経験によって、町が一体となって創意工夫により取り組みを進めてきた成果によるものと考えます。

令和6年度は、開拓から130年、更には写真の町宣言から40年目の記念すべき年を迎えるとともに、策定委員会より答申を頂いた「新まちづくり計画2

024」により、新たな町づくり計画5力年がスタートする年となります。

本町が誇れる最大の魅力は、豊かな自然環境と田園景観、街並みが形成する風景に育まれ、魅力ある農業、商工業、観光業などの産業が互いの理解と連携のもとで発展し、この町で暮らす全ての人々が、この素晴らしい環境を共有しながら、互いに理解、尊重し合いながら暮らすことができていることであると考えます。

就任2年目となる令和6年度は、町全体がこれまでの経験と成果を生かしながら、更に飛躍する年となるよう、私自身も初心を忘れず、引き続き誠実に、真摯に、正直に町政運営に努めていきます。

町政の基本姿勢

町民並びに議員の皆様には、格別のご理解とご支援を賜りますよう心からお願ひし、行政執行の基本的な考え方を申し上げます。

本町の人口は、1950（昭和25）年の1万754人をピークに減少の一途でありましたが、1993（平成5）年の6973人を底に1994（同6）年より増加に転じ、年によっては微減があるものの、継続して微増を維持しながら30年が経過しました。

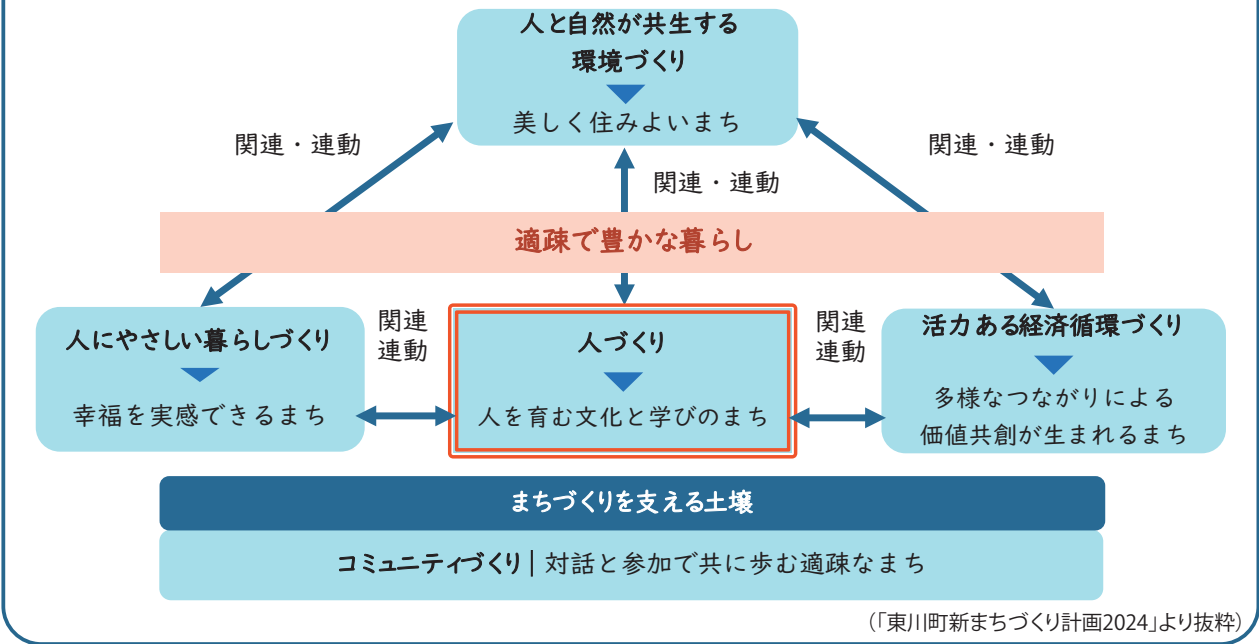
このことは、1985（昭和60）年の「写真の町」宣言を契機に、先人が築き上げてきた素晴らしい郷土を尊重しながら、本町が有する資源と特性を活かし、世界の人人々に開かれた文化による町づくりによって、東川町の魅力と価値が大きく向上した成果であると考えます。

昨年8月に諮問を行った「東川町新まちづくり計画2024」は、49名の策定委員の皆様が、今後の町づくりに向け、真摯に検討を重ねて策定され、本年2月16日に答申を頂きました。新たな基本理念「大雪山の恵み

を受けて、豊かな暮らしを共に育むまちづくり」には、先人が地域を思い築いてきた町づくりに対して敬意を持ち、多様な価値観を持つ人が互いを尊重しながら暮らすことのできる、世界に開かれた適度な町として、現在の人口を維持しながら、幸福が実感できる、豊かな暮らしを共に育みながら町づくりに取り組むという思いが込められています。また、町づくりを支える土壌は「コミュニティづくり」にあるという考えの下、「人づくり」を中心に、「人にやさしい暮らしづくり」、「活力ある経済循環づくり」に取り組むことで、「人と自然が共生する環境づくり」を実現し、この一体的な取り組みが「適度な豊かな暮らし」を実現するものとして、それぞれの目標は相互に関連・連動しているものと示されました。

開拓から130年、そして写真の町40年という節目を迎えた令和6年を、次の世代が希望を持って新たなチャレンジをスタートする年と捉えるとともに、新まちづくり計画の基本理念、基本計画に即した取り組みをしっかりと進めるため、町民の皆様と共に希望に溢れる町づくり

新たな「まちづくり」の基本理念
大雪山の恵みを受けて、豊かな暮らしを共に育むまちづくり



と町政運営に努力し、引き続き、人との繋がりや関係づくりを大切にしたいと考えています。

基本的な考え方と重点施策

次に、本年度の基本的な考え方と重点施策について、項目ごとに述べさせていただきます。

1. 議会、住民との協働

(1) 議会との関係

議会と町長及び執行機関は、バランスのとれた車の両輪のごとく、互いに情報の共有と議論により関係性を保ちながら、重要施策の実現にあたっては、適切なタイミングと迅速な判断により実行することが、住民福祉の増進にとって不可欠であります。議員の皆様には、町の真価を追求する施策の実施にあたり、互いに遠慮なく議論できる強固な関係の構築と、町政推進に対して引き続き特段のご協力をお願い致します。

(2) 町民との協働

町に住む全ての方々が、町の良さと魅力を共有し、将来を共に考えるとともに、これまで実施してきた施策の成果

と意義を理解し、この町で暮らす素晴らしさを互いに実感し合うことが大切です。そのため、好評を頂いた「町民バスツアー事業」の継続により町の魅力を再発見する機会を提供するとともに、「自治振興区振興計画」の策定、更には「タウンミーティング」を継続して開催し、「新まちづくり計画2024」の計画内容や各種施策について共有し意見交換を行います。また、東川町で暮らす全ての人が同じ環境を共有する同じ町民であるとの考えのもと、町の価値と本質を理解し合える環境と場をつくることともに、町づくりや財源の仕組みを分かりやすくまとめた「まちづくり白書」を作成します。

2. 東川町独自の政策を生かす

(1) 文化、資源を生かす

「写真文化」をはじめ、「大雪山文化」、「家具デザイン文化」など、先人が築いた文化、資源を生かし、町の魅力や歴史を守り育てる町づくりを推進します。

ア. 写真文化

写真の町40年を迎えることから、記念事業及び関連

事業として、第40回国際写真フェスティバル、第31回写真甲子園、第9回高校生国際交流写真フェスティバルなどを開催するほか、映画「カムイのうた」の海外・地域上映により、写真や映像を通じた発信と関係人口の拡充を進めます。

イ. 大雪山文化

せんとびゅあⅡの大雪山アーカイブスは、町の誇りである大雪山の歴史と魅力伝承と発信の場となっております。故清水敏一氏の遺志による寄付金を活用した第1回大雪山清水敏一賞の実施やアーカイブスの充実に努めます。また、郷土館については、町の歴史と価値を町内外に伝えることができ魅力ある施設とするため活用と改修内容を検討します。

ウ. 家具・デザイン文化

旭川家具の主産地として「ものづくり」、「デザイン」、「人材育成」の3つを柱とした家具デザインの振興に努めるため、産業ツーリズムの推進と併せて、町内家具木工事業者が連携する取り組みを支援します。

また、デザインミュージアム構想の実現に向けては、織田コレクションを中心に隈研吾氏など多くの協力を得ながら、市街地の活性化と運動した基本構想策定を進めていきます。

工・公共施設の連動、連携
せんとびゅあⅠ・Ⅱ、文化ギャラリー、郷土館、昨年運営開始となったキトウシの森きとろん、共生プラザそらいろ、更には、道の駅道草館を含め、公共施設それぞれの役割を再検証し、文化発信、利用形態における連携と連動を図ります。

(2) 日本語教育事業の推進
町立日本語学校と北工学園旭川福祉専門学校との連携を強化しながら日本語教育事業の振興を図るとともに、多文化共生社会の実現と外国人材育成の観点から、留学生に対する育成支援を強化し、町民との交流や経済活動へ貢献する留学生支援事業の推進に努めます。また、変化する各国や留学生のニーズを捉えた上で、受入れ環境の充実と対応について検討を進めます。

(3) 関係人口の知恵を生かす
「ひがしかわ株主制度」、

「東川オフィシャルパートナー制度」、地域活性化起業人や地域おこし協力隊の活用について、今後も積極的に進めながら、町民の暮らしと産業の活性化を推進します。

パートナー企業をはじめ国内外の企業や人材との連携、サテライトオフィス等の活用により、様々なイベントや事業を通じて、本町の産業や文化・資源の魅力発信に努めるとともに、関係を構築してきた大学や学生などとの交流、首都圏等で実施するイベントでの連携と関係強化により、町の産業振興や人材育成への貢献を図ります。

(4) 「適疎」な町づくり
これからの東川町が目指す「町民が主体となる適疎で豊かな町づくり」を基本方針として策定された「新まちづくり計画2024」を基本に、これまで進めてきた「過疎でも、過密でもなく、疎があることを活かした適疎な町づくり」を推進します。

ア・ゼロカーボンの推進
ゼロカーボン実現へ向け、東川町ゼロカーボン実行計画の策定を進め、併せてEV自動車導入を含めた交通対

策の見直しや、ごみ減量化・資源化へライスレジンゴミ袋を導入します。また、地下水の保全や森林の活用、景観保全の取り組みを通じて、生き生きと安心して暮らすことができる環境づくりを推進します。

イ・中心市街地と周辺地域が調和した環境づくり
「ひがしかわ価値創造計画」、 「新まちづくり計画2024」などの各種計画の内容を基本に、文化財等の活用による新たな町の価値を創造し、中心市街地と周辺地域が調和した環境づくりが図られるよう、農業、商工業、観光業などの産業間及び地域間の連携により推進します。

ウ・定住の推進
誰もが豊かで幸せに生活し続けることができる環境の整備を基本とし、空き家対策事業や移住対策事業を継続するとともに、中間管理住宅制度を拡充して空き家の有効活用と定住支援を推進します。

エ・開拓130周年記念事業
開拓から130年の記念すべき年を迎えることから、

町民の皆さんをはじめ町を応援してくれる多くの皆さんが一堂に会し楽しめるイベント等を実施します。

(5) 経験を生かした町職員意識と役割
これまで30年にわたる人口増加、産業発展など、職員が町の発展とともに培った経験と成果を最大限に生かしながら、行政の役割を職員としてしっかりと共有し、新たな課題解決へ向けて、職員個々が目的意識を持ち能動的に力を発揮できるように、一丸となって行政運営を行っていきます。

町民の皆さんをはじめ町を応援してくれる多くの皆さんが一堂に会し楽しめるイベント等を実施します。

3. 子どもたちの未来と高齢者等が安心できる暮らしのため
(1) 子どもたちの未来へ
将来を担う「町の宝」である子どもたちは、町にとっかかりがえのない存在であることから、子どもたちの個性と感性を伸ばす教育、子育て支援の充実により、帰ってきたい、帰ってこられる町として、町の産業や文化、魅力と共に育つ一体的な取り組みを教育委員会と連携して進めていきます。

ア・少子化対策の拡充（給

食費無償化恒久化、医療費無償化拡大
国における「異次元の少子化対策」は、2024年度から「こども・子育て支援加速化プラン」を集中的に取り組みとしていきます。本町は、これまでの様々な子育て支援策に加え、昨年度より国の対策に先駆けた学校給食の恒久的な無償化を実施したところですが、新たに、こども医療費給付事業を拡大し高校生の医療費無償化を実施し、少子化対策と家庭における子育て支援を強化します。

イ・放課後見守りサービス等の実施
近年の人口増と共働き世帯の増加により、学童保育利用ニーズが年々高まっている中、従来の学童保育に加え、地域ごとの放課後見守りサービスを実施していますが、今後も地域の状況に合わせた対応を図ります。

ウ・子どもの居場所づくり
昨年10月、子どもたちの遊び場やラウンジ・ワークスペースなどを併設した「共生プラザそらいろ」が開設。多様な子育てニーズ

ア. 共生プラザ「そらいろ」の運営

に対応するとともに、高齢者や留学生など他の世代と交流できる新たな拠点施設として更なる運営の充実に努めます。また、B&G財団の助成金を活用した「子ども第三の居場所事業」との連携も進めていきます。

多くの人が集い、誰もが居場所として役割を持ち、誰もが生き生きと暮らす空間として開設した「そらいろ」は、高齢者の健康年齢向上を主たる目的としています。R・bodyとの連携によるライブパフォーマンスの向上や介護予防等の機能改善のほか、子どもや若者、留学生などが集まり、高齢者と交わることにより、全世代共生による交流、活躍、健康を推進していきます。

道立東川高等学校の魅力化支援をはじめ、公設塾「学び舎ひがしかわ」、更には、昨年実施した「LEIPフェス事業」を継続し、町内の教育資源を活用した子どもたちを中心とする多世代を対象とした学びの場を創出していきます。また、㈱ホクリク様の多大な支援により実施している大学等進学を支援する奨学金制度については、制度を継続していくための財源確保を図っていきます。

前記「そらいろ」のほか、気軽に居場所として利用できる公共施設の環境整備と利用促進に向けた情報提供を行います。

イ. 居場所の確保

町直営となった地域包括支援センターによる機能強化、在宅要介護者おむつ助成事業など高齢者等の生活支援を推進するとともに、除雪対策など高齢者世帯に対する対応の充実を図ります。また、安心安全な医療

ウ. 高齢者等にやさしい町へ

町直営となった地域包括支援センターによる機能強化、在宅要介護者おむつ助成事業など高齢者等の生活支援を推進するとともに、除雪対策など高齢者世帯に対する対応の充実を図ります。また、安心安全な医療

を提供できるよう、診療所のレントゲン撮影装置の更新を行うなど、医療体制や福祉の充実を図ります。

エ. 生活の足となる総合的な交通対策

住み慣れた場所や地域で生きがいを持って生活を維持できるよう、現在、各自治振興会で実施している「地域見守りカー事業」や他の事業について、生活の足確保と観光施設への接続を含めた全体的な見直しを行い、次年度以降の総合的な交通対策の実装化へ向け、実証実験などの実施と併せて検討します。

4. 魅力ある産業の振興と産業間連携

(1) 食と農村景観を守る農業

基幹産業である農業は、大雪山の麓に広がる農村環境を守り、町民生活の基盤となる美しい風景を創出しながら、強固な農業を確立してきました。事業着手から2年目となる「ひがしかわライスターミナル」の整備を支援するとともに、「東川米」をはじめとする東川産農産物の更なるブランド化と国営事業による水

田の大型化を継続して推進していきます。

ア. 東川産農産物の価値向上と需用拡大

ライスターミナルの精米施設が完成することから、町民や町内事業者がいつでも東川米を入手できる受注・配送の一体的な仕組みの構築を、JA、商工会、振興公社と連携して進めます。また、公設民営酒造施設に加えてクラフトジンを製造する蒸留施設整備などにより、東川米、東川サラダの価値向上と販売推進、農産物の高付加価値化への支援に取り組めます。

イ. 農村交流の推進

コープさっぽろ、JAひがしかわとの連携による新たな農村体験交流施設を令和7年度整備に向けて準備を進めるとともに、「ゆめファーム」などの体験農園の活用により、魅力ある農村づくりと都市住民との交流による農業の活性化を推進します。

(2) 多様な経済活動を支える商業

人口増と併せて飲食店等の新規起業が増加し、町の新たな魅力を創出する経済活動が盛んになっていることから、経済の好循環と多様な活動を創出する事業支援を推進していきます。

ア. 経済活動への支援

起業化支援補助金を継続するとともに、未来チャレンジ活動支援補助金等の活用により、事業者や地域が連携した自主的な活動の支援を推進します。

イ. 木工・家具産業の振興

町の主産業である木工・家具産業を強固なものとするため、事業者間の連携、ものづくり人材など担い手の育成支援、旭川家具の主産地としてのブランド化と価値向上を推進します。昨年「暮らしの中の家具を」をテーマに掲げ、町民が地元の家具を日常の暮らしに取り入れるため、マイ家具ローンによる購入支援を継続するとともに、継続開催しているクリスマスパーティーや産業ツーリズム（ものづくりパーク）の整備を通して町内事業者間の連携を強化し、家具産業全体の育成支援を推進していきます。

(2) 高齢者等の安心した暮らしのために

高齢者をはじめ障がい者などが、本町特有の環境と施策を生かし、積極的に社会活動への参加と生きがいを持った生活ができるよう、環境整備と機会の創出を推進します。

(3)大雪山と市街地の魅力を生かす観光産業

本町の特徴を生かした観光産業の振興を図るとともに、観光施設の規模や各事業者の強みを生かした質の高いサービスによる観光客への対応を支援していきます。

ア・特徴を生かした観光地振興

大雪山国立公園地域、市街地を中心とした地域、それぞれの特徴を生かした体験型観光など、今後の観光ニーズに合った事業構築を支援するとともに、町内や広域での連携、観光情報の発信を推進します。

イ・天人峡魅力向上事業

天人峡地区、そして羽衣の滝を本来の観光地へ再生するため、町が実施主体となり2年目となる廃屋ホテル建物の除去を進めるとともに、跡地整備計画の策定を行います。また、負担財源を確保するため、引き続き関係機関と連携して支援を求めています。

ウ・旭岳地区の観光振興

観光庁補助金を活用した天人峡地区の再生と併せた振興を図るほか、旭岳ビジ

ターセンター駐車場有料化、昨年度に取り壊した旧無料休憩舎跡地の整備を行うなど、旭岳地区の振興を図ります。

エ・「キトウシの森」の魅力向上対策

昨年夏にオープンしたキトウシの森「きとろん」を新たな拠点とし、「キトウシの森」全体の魅力向上と活性化を図るため、新たにケビン2棟の建設、リフト修繕やエコーの再整備などを進めるとともに、キトウシの森全体の新たな将来構想について検討していきます。また、パートナー企業との連携や合宿誘致などによる利用率の向上を図ります。

(4)産業間連携

「経済的な豊かさ」と「生活の豊かさ」を追求し、町の「真の豊かさ」を実現するため、それぞれ魅力ある産業を活かした産業間連携を推進します。

ア・ひがしかわユニバーサルカード(HUC)の振興

商工会や町、各団体など、町全体が一体となった振興が図られるよう、引き続き必要な支援を行うとともに、

HUCを活用した持続可能な町内経済循環を推進していきます。

イ・ひがしかわ株主制度を活用した地域商品の振興

ふるさと納税返礼品となる商品の開発支援、PR支援の推進により新たな支援(寄附者)を呼び込み、町内産業の育成と事業者収入の増大へ向けた経済の活性化を図ります。

ウ・東川振興公社との連携

株主制度、東川ミーツ、しごとコンビニ機能を生かした連携を強化するとともに、町内の稼ぐチカラを創出し、町内産品の販売促進と雇用創出に努めます。また、地方創生事業の実施など地域活力の向上による住民福祉の向上を図ります。

エ・新たな特産品振興

ぶどう栽培とワイナリー、町有地を活用した新たな蒸留所整備など、町の新たな魅力となる特産品振興を推進します。

オ・産業と連携した人づくり

本町と連携する企業や大工、町内人材の活用により、農業、家具産業など「もの

づくり」が、子どもたちや若者にとって魅力ある産業として理解され、産業の担い手確保と若者が帰ってこられる環境につながる「学びの場」を創出していきます。

カ・地域人材の定着化支援

町内産業の振興と地域に定着する人材の確保のため、新たに「次世代定着化奨学金返済支援事業」を創設し、若い世代に対する奨学金返済支援により人材の定着化を推進します。

5. 健全な財政運営

将来の町づくりに不安のない財政運営を構築していくため、基幹的な財源である町税、地方交付税(特別交付税を含む)の安定確保に努め、公共施設の整備に際しては引き続き有利な起債活用に取り組みとともに、公共施設運営へ充当する財源の活用を図り、併せて町民へ分かりやすい情報の提供に努めます。

ア・ひがしかわ株主制度(ふるさと納税)による地域資源を活用した産業振興と連携を進めます。

源確保を進めます。

イ・オフィシャルパートナー

企業等との関係構築と併せて企業版ふるさと納税制度の更なる活用を図り、各種事業実現に向けた財源確保を進めます。

ウ・基金造成の計画的積立により、施設整備の実質負担と公共施設改修に対応する財源確保を図ります。

エ・デジタル田園都市国家構

想交付金(地方創生推進交付金)や新規補助金等の効果的な活用を推進します。

おわりに

令和6年度の行政執行にあたっての基本的な考えと主要な施策について申し述べました。

本町の新たな時代へ向けて、町民皆さんと共に創っていくため、寄せられた声と期待をしっかりと受け止め、町の発展に向けて全身全霊を捧げて町政運営にあたってまいります。

議会議員の皆さん、そして町民皆さんの一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。令和6年度の行政執行方針といたします。

令和6年3月

東川町長 菊地 伸

本年度は次の主要施策を展開していきます。

(下線は新規事業。誌面の都合上、一部省略して記載)

- 村体験交流施設整備
- 国営緊急農地再編整備事業(大雪東川第一地区及び大雪東川第二地区の実施、換地事業の実施)
- (2)林業
 - 豊かな森づくり推進事業(植栽事業の推進)
 - 林業振興事業(下刈・除間伐・作業道整備事業の推進)
 - 町有林造成事業(下刈・間伐・皆伐・地拵え・植栽)
 - 民有林維持管理活動(作業道整備等)に対する支援
- (3)商工業
 - 企業等に対する支援事業(企業誘致・中小企業育成)
 - 店舗等リフォーム促進支援事業
 - 起業化支援事業
 - 国際家具デザイン推進支援事業
 - 東川ミーツなどとの連携による東川製品の販売促進と文化観光資源発信
 - 産業ツーリズム(ものづくりパーク整備事業)の推進
 - ふるさと起業家支援プロジェクトの推進(株主制度の活用)
 - 東川町「しごとコンビニ」事業
 - ひがしかわユニバーサルカード(HUC)の推進連携事業
 - 「暮らしの中に家具を」事業(地元家具の販売促進、マイ家具ローン)
- (4)観光
 - 旭岳ビジターセンター駐車場有料化
 - 観光地復興支援インバウンド対策事業
 - 観光案内看板の設置
 - 旧無料休憩舎跡地整備事業
 - 天人峡廃屋解体事業及び魅力向上に向けた整備計画の策定
 - キトウシの森整備事業(ケビン2棟、リフト改修、照明ケーブル、浄化槽、wifi整備等)
 - キトウシの森「きとろん」を拠点とした魅力化向上
 - クロスカントリー合宿支援事業
- (5)地方共創
 - 企業等との連携による関係人口の拡大(オフィシャルパートナー、大学との連携)
 - 次世代定着化奨学金返済支援事業
 - ひがしかわの応援者のまちづくり参加(Nudgカードの活用)
 - 「写真の町」ひがしかわ株主制度を活用した関係人口の拡大
 - 経済活動への支援(未来チャレンジ活動支援補助金等)

基本目標4 美しく住みよいまちづくり

- (1)景観
 - 生活飲用水管理事業
 - 飲料水供給施設整備事業(第34・キトウシ地区)
 - 地下水調査事業
 - 町全体の土地利用計画の検討
- (2)土地利用
 - 北町4丁目宅地造成(土地開発公社:戸建て住宅・アパート混合型)
 - キトウシ西4丁目宅地造成(土地開発公社)
 - 地籍管理事業
- (3)生活環境
 - ゴミ減量化・資源化事業の推進(ライスレジンゴミ袋の導入)
 - 西部処理区施設整備事業(管渠新設・公設樹設置)
 - 旭岳温泉処理区施設整備事業(ピュアセンター長寿命化修繕)
 - 合併処理浄化槽設置事業
- (4)生活の基盤
 - 公営住宅等整備事業(公園団地7号・8号棟、清流団地B4棟)
 - 公営住宅等ストック総合改善事業(西町団地、清流東、北団地)
 - 民間住宅施策住宅機能向上事業
 - 民間住宅施策地域材利用促進事業

- 公園維持管理事業(中山遊水池緑地植栽整備)
- (5)道路
 - 道道街路灯支柱塗装
 - 道道市街地沿道植栽維持管理
 - 進化台道路防犯灯設置工事
 - 道路改良事業(西5号道路、西9号道路、北1線道路)
 - ピバキトウシタウン西1丁目中道路新設事業
 - 橋りょう長寿命化修繕工事(万年橋、岐登牛橋、勇駒別橋)
 - 除雪サービス事業、間口除雪事業の拡充(集合住宅助成等)
 - 除排雪対策事業(GPS除雪管理システム導入、除雪トラック10t、除雪体制の強化)
- (6)地域交通
 - 地域公共交通対策事業(乗合タクシー車両購入、旭川電気軌道バス通学定期補助)
 - 地域交通の課題解決に向けた取り組みの実施(実装に向けた実証実験の実施)
- (7)定住
 - 空き家対策の推進(廃屋撤去、改修支援、中間管理住宅)
 - 子育て移住世帯支援事業
 - 首都圏移住定住関連相談及び情報発信拠点の出席
 - 滞在型交流促進住宅活用事業
 - 結婚新生活応援事業の実施

基本目標5 対話と参加で共に歩む適疎なまちづくり

- (1)地域コミュニティ
 - 地域自治活動との連携強化と支援
 - 自治振興区振興計画の策定
 - 地域自治振興会活動の支援(統括集落支援員、集落支援員の配置)
 - 地域見守りカー事業の推進
 - 自主的な地域活動に対する支援
- (2)情報発信
 - 町民バスツアー事業の実施
 - まちづくり白書の作成(町づくりや財源の仕組み等の紹介)
 - 地域おこし協力隊制度の活用推進
 - 地域活性化起業人制度の活用推進
- (3)行財政
 - 地方創生推進交付金事業の積極的な活用推進
 - 庁内事務DX及びペーパーレス化の推進(自治体情報システム標準化、電子決裁の運用)
 - タウンミーティングの実施
 - 「写真の町」ひがしかわ株主事業による財源確保と事業推進
 - 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の活用推進
 - 税収の安定的確保と健全な行財政運営
- (4)広域連携
 - 大雪葬斎組合火葬場建設事業
 - 上川広域滞納整理機構との連携
 - 旭川大雪圏域連携中枢都市圏との連携
 - パートナーシップ制度の推進
- (5)防災
 - 防災拠点施設整備事業(役場庁舎屋根改修、西部コミセン改修、屋外アナログサイレンのデジタル連携、道草館大規模改修設計)
 - 防災用情報伝達端末貸与事業
 - 地域と連携した防災訓練等の実施
 - 消防設備の更新(東消防署救急車、東川第2分団消防車)
- (6)適疎なまちづくりの推進
 - ゼロカーボンの推進(東川町ゼロカーボン実行計画策定)
 - デザインミュージアム基本構想策定に向けた取り組みの実施
 - 東川町新まちづくり計画2024の推進
 - 開拓130年記念事業

行政執行方針の具体的な施策

基本目標1 人を育む文化と学びによるまちづくり

- (1)教育と学び(幼児教育・保育、子育て支援)
 - ・[幼児センター「こども園化」\(R6.4.1～\)](#)
 - ・子育て支援センター事業・一時保育事業の推進
 - ・町内小規模保育事業所、認可外保育事業所、他市町村との保育サービスの連携
 - ・[幼児センター大規模改修事業](#)
 - ・学童指導員・特別支援体制の強化と地域移送体制の推進
 - ・学童保育 夏季・冬季休業中の給食実施
 - ・放課後の居場所づくり(放課後見守りサービス)の推進
 - ・君の椅子事業の推進
- (2)教育と学び(義務教育)
 - ・小中学校給食の無償化
 - ・東川中学校長寿命化計画の推進(実施設計・暑さ対策)
 - ・GIGAスクール構想の推進(生成AI活用・機器充実)
 - ・国際教育交流事業(フィンランドカンガサラ市ピッコラ中学校生徒受入、教職員交流)の実施
 - ・国際教育(新教科『グローブ(Globe)』)の推進(JET活用、日本語学校連携)
 - ・農育・食育・水育の推進と生きる力の育成(新教科「Globe」に位置付けて実施)
 - ・学社連携と地域学校協働本部事業の推進
 - ・部活動(子どもの放課後スポーツ文化活動)の地域化・普遍化
- (3)教育と学び(高等教育・全世代教育)
 - ・学びと交流の場づくりの推進(LIPフェス事業)
 - ・地域人材の発掘とキャリア教育の推進
 - ・公設塾「学び舎ひがしかわ」の運営充実(東川高校生・町内在住高校生)
 - ・大学等進学に対する支援(東川町大学進学奨学助成金)
 - ・東川高校魅力アップと振興(探究授業支援・道外生徒募集・ALT派遣等)
 - ・町立日本語学校・旭川福祉専門学校・北海道東川養護学校との連携
- (4)教育と学び(生涯学習・スポーツ)
 - ・「できる。ナビ」(団体活動支援、貸館Web予約システム導入等)、「できる。交付金」事業の推進
 - ・はつらつ芸術文化・スポーツ振興奨励事業の推進
 - ・企業連携による健康づくりやアスリートの育成(ライフパフォーマンスの向上)
 - ・[バレーボール人材育成事業の実施\(ヴォレアス連携事業\)](#)
- (5)写真の町
 - ・第40回東川町国際写真フェスティバル事業の実施
 - ・[写真関係団体との連携\(写真文化推進協議会開催、創造都市ネットワーク創造農村部会開催\)](#)
 - ・芸術系大学写真ワークショップ及び公開講座(単位認定制)町内実施協力
 - ・[台湾フェスティバルの実施\(写真展、台湾文化事業\)](#)
 - ・文化ギャラリーの活用推進(魅力ある企画展、ラウンジ・スタジオ活用推進)
 - ・第40回写真の町東川賞の授賞式ほか関連事業の実施
 - ・教育機関との連携(幼児センター、町内小中学校、東川高校)
 - ・第31回全国高等学校写真選手権大会(写真甲子園2024)ほか関連事業の実施
 - ・写真の町東川賞寄贈作品コレクションの活用推進
 - ・デジタルアーカイブ事業の推進
- (6)文化
 - ・文化財活用による新たな町の価値創造
 - ・郷土館の活用検討
 - ・映画「カムイのうた」の海外・地域上映、発信
 - ・[第1回大雪山清水敏一賞の実施](#)
- (7)国際共育
 - ・高校生海外派遣相互交流事業(ラトビア、カナダ、台湾)実施
 - ・国際交流団体の交流先海外訪問に対する支援(ラトビア、タ

- イ、ウズベキスタン)
- ・高校生国際交流写真フェスティバルの実施
- ・[アイルランド管弦楽団の招へい](#)
- ・多文化共生社会の推進(日本文化体験事業、日本語会話事業、留学生出口対策)
- ・日本語教育事業の実施(町立日本語学校、外国人留学生支援)
- ・外国人介護福祉人材の育成(外国人介護人材育成支援事業)

基本目標2 幸福を実感できるまちづくり

- (1)福祉(児童福祉)
 - ・こども第三の居場所の推進
 - ・わくわくプレイスの推進(地域講座の試行、スタッフ研修等)
 - ・放課後子ども活動の推進(英語教室、地域子ども教室、見守り事業等)
 - ・不妊治療費助成事業の実施
 - ・[こども医療費給付事業の拡大\(高校生医療費無償化\)](#)
- (2)福祉(高齢者福祉)
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業の推進
 - ・在宅要介護者おむつ費用助成事業の実施
 - ・高齢者交通費助成事業の実施
 - ・高齢者の居場所と外出支援等サービス提供の推進
 - ・高齢者福祉支援事業(診療所における後期高齢者医療費の助成の拡充)
 - ・高齢者屋根雪下ろし事業の実施
- (3)福祉(障がい者福祉)
 - ・障がい者の理解促進・自発的活動支援事業の実施(聴覚障害者の意思疎通支援の実施(遠隔手話サービス))
- (4)福祉(地域福祉)
 - ・無料定額診療事業処方支援助成事業
 - ・高齢・障がい・子ども・生活困窮の各制度における重層的支援
- (5)保健
 - ・保健・福祉・医療の連携強化の推進
 - ・東川町共生プラザそらいろの運営(ライフパフォーマンスの向上)
 - ・生活習慣病予防対策事業の推進
 - ・妊娠期から子育て期にわたる母子保健事業の推進(子ども家庭センターの設置運営)
 - ・産後ケア事業(産前・産後サポート事業の実施)
- (6)医療
 - ・町立診療所外来患者無料送迎
 - ・[町立診療所レントゲン撮影装置の更新](#)
 - ・妊産婦一般健康診査費用助成事業の実施(多胎妊婦健康診査費用助成)
 - ・新生児聴覚検査費用助成事業
 - ・特定健診無料化、がん検診・ピロリ菌検査助成(20歳以上)、各種予防接種の実施(町立診療所)

基本目標3 多様なつながりによる価値共創が生まれるまちづくり

- (1)農業
 - ・恵みの田園づくり支援事業(担い手対策事業、生産対策事業、販売対策事業、農政対策事業)
 - ・中山間地域等直接支払事業
 - ・多面的機能支払事業
 - ・道営水利施設等保全高度化事業(東川東部高原地区)
 - ・新規就農者育成総合対策事業
 - ・農産品価値の魅力の創造推進(流通開拓等)
 - ・地元食材を生かした食品加工体験(チャレンジキッチン)
 - ・農産品の高度化利用推進([蒸留施設整備](#)、ライスレジン)
 - ・農業を守る為の有害鳥獣駆除対策推進
 - ・ひがしかわライスターミナル整備事業の連携支援
 - ・農業交流体験の推進(ゆめファーム(体験農園)等活用、農



はじめに

子どもはかけがえない独立した存在として生まれ、その生命力と可能性が自らの力で伸びていけるよう、時には出したい手を控え、見守り、意見を表明でき、挑戦して小さな失敗を多く経験し、本人が気づき、考え、学び、個性と意思を持って成長していけるようゆとりや遊びや夢の世界が許容される寛容な社会づくりが大切です。

また、多様な個人が幸せや生きがいを感じ、それが地域社会全体に行きわたるよう教育を通してWell-Being^{※1}を向上させ、世界に開かれた共生・共和・共栄社会を自ら創造しようとする自立した人材が求められています。

今日の社会が、ChatGPT^{※2}等生成AIにより加速度的に進化していく中で、それを活かす力や人にしかできない価値を創造する力が求められており、単なる知識の集積や論理性だけではなく、社会的情動スキル^{※3}を身に付けることが必要です。

現在の小中学生は近未来の社会を担うこととなり、そこで必要とされるスキルや非認知能力と豊かな人間性や自立心、社会貢献意識を身に付けることが必要です。

基本方針

「ふるさとに誇りと愛着を持ち、思いやりや共感力を備え、疑問や課題に向き合い主体的に学び、多様な価値観を持つ他者と協力して未来を切り拓くことができる子ども」を育成します。このことから、令和6年度の基本方針を「多様な子ども一人一人を尊重し良さを伸ばし、自立を助け、生きる力を育む」とし、次の3つの重点施策について取り組みます。

重点施策

1. ふるさとを学ぶ

本町には、美しく豊かな自然、固有の歴史や芸術文化とそれを背景とした産業があります。これらの地域資源を効果的に活用して、地域の成り立ちなどを学ぶことにより、ふるさとへの理解を深め、東川町で生まれ育ったことを誇りに思い、社会に貢献できる人材育成に努めます。

2. 学ぶ力をつける

疑問や課題に向き合い、興味・関心を持って「学ぶことが楽しい」と感じ、多様な他者と共に自ら学ぼうとする子どもを育成します。また、ICTを効果的に活用し主体性・対話性・協働性を持って学び合える力を育みます。

3. 世界を学ぶ（教育課程特例校による新教科「Globe」の推進）

自国と地域の文化や伝統に根ざした

- ※1 Well-Being＝身体的・精神的・社会的に良好な状態。
- ※2 ChatGPT＝米国OpenAI社が開発した対話型AI。
- ※3 社会的情動スキル＝学力テストなどで計測できる認知的スキル以外の、数値化することが難しい心の動きのこと。
- ※4 教育課程特例校＝学習指導要領によらず、学校や地域の実態に照らしてより効果的な教育を実施するための教育課程の特例を活用する学校。

自己の確立（Local）、多様な文化や価値観を受容し共生できる態度（Global）、文化の異なる人々との英語をツールとしたコミュニケーション能力（Communication）を育成し、地球市民的観点や国際的な視野で考えることができる力を育みます。このため、新教科「Globe」を文部科学省の「教育課程特例校制度」^{※4}を活用して、幼・小・中・高の連携のもとに実施すると共に、町内在住の留学生やフィンランドなど海外の学校との交流を進めます。

主要施策

1. 就学前教育（乳幼児保育・幼児教育）の推進

乳幼児期に親や周囲の人から、自分がこの世に生まれてきたことが良いことだと認められ、受け入れられているというあたたかな実感と記憶を持つことが極めて大切です。子どもは愛され肯定され安心できることで情緒が安定し、自ら成長していこうとする力が発揮されることを保護者や保育者が理解する必要があります。

子どもにとっては遊びが学びであり、考える力や協働する力など社会性や生活力、コミュニケーション能力を育むと共に幼保小連携を一層進めます。

また、町内の保育事業者や関係機関に加え、新たに町が設置予定の子育て世帯や子どもに関する一体的なサポートを行う「子ども家庭センター」と連携し、子育て支援や発達相談支援体制の充実など子ども・子育て環境の整備充実を努めます。

2. 学校教育の推進

(1)豊かな心と非認知能力の育成
美しいものに感動すること、目に見えぬものへの畏敬の思い、自分が地球上に暮らす動植物と同じ生き物であることの気づき、他者と睡みあう喜び、未知のものへの好奇心と驚きの念などが豊かな心を育むことから、様々な体験を取り入れた学習を進めます。

また、一人一人が違う価値観を持った尊重されるべき存在であり、不必要に他人と比べる必要がないことの違いを楽しく認め合うことがWell-Beingな社会実現につながることを学びます。また、演劇の要素を取り入れた授業や学校行事などで自制心や忍耐力など自分と向き合う力、意欲や向上心など自分を高める力、共感性・協調性・社会性など他者とながら力を育みます。

(2)地域社会に開かれた教育課程の実現
日常生活や実社会と学校での学びを関連付け、子どもの興味関心を生かした学習を進め、地域を調べて課題に向き合うなど探究学習の手法を取り入れ、地域の協力により社会に開かれた教育課程実現を目指します。

(3)組織力・学校力の向上
①多様な子どもに対応できるチーム体制の構築と支援体制の充実
登校しづらいや不登校等複雑化、多様化する課題を解決するため、子ども一人一人のWell-Beingな環境を考え、SC・SSW^{※5}・精神保健福祉士など専門性を有するスタッフや福祉関係機関と連携

し、学校と地域の協働体制を整えると共に校内サポート室や教育支援室を充実させます。

②指導体制の充実

町採用の期限付教員、学習講師・学習支援員、特別支援講師等の配置充実や習熟度別・少人数指導を行い、指導の個別化と学習の個性化を進め、学ぶ楽しさを実感させ、主体的に学ぶ力を育成すると共に子どもそれぞれが持つ長所を伸ばします。また、小学校での教科担任制、小中学校での複数担任制や学年団担任制導入を検討します。

③教師の資質能力の向上

ICT機器や生成AIを効果的に活用し、効率的で質の高い授業や子どもの特性を尊重した指導、一斉画一指導を排し、異質との融合による多様性を活かした指導のため、研修や視察、研究大会への参加など教職員の資質能力の向上に努めると共に教師個人の学ぶ意欲向上に努めます。

④働き方改革の推進

部活動指導員・SEA・校務支援スタッフの配置、学校事業の見直しやICTの活用による校務の効率化、休日や夜間の留守番電話活用、教職員の意識改革、部活動（子どもの放課後スポーツ文化活動）の地域化・普遍化を進め、働き方改革をより一層進めます。

⑤IT/ICT/ITeI・スクール（学校運営協議会）推進体制の充実

学校の教育目標や課題を地域と共有して学校運営に地域力を活か

し、社会に開かれた教育課程の実現や学社連携に努めます。

(4) GIGAスクール構想の推進と学びの質的向上

ICTを最大限活用した個別最適、協働的、探究的、主体的な取り組みにより学びの質的向上を目指し、情報活用力向上や情報モラル教育を進めます。また、生成AIの教育への活用を進め、DX等社会情勢の変化を踏まえた課題発見・解決学習に取り組みます。

(5) 特別支援教育体制の充実

発達のアナバランスによる学びにつまずきがある児童生徒の増加に対応し、特別支援講師や特別支援員の配置を充実させ、一人一人の特性に応じた学習支援を行い自立した生活ができるよう育みます。また、特異な才能を持つ子どもの特性を理解しその良さを伸ばす工夫に努めます。

(6) 農や食で生きる力を育む農育・食育・水育とキャリア教育の推進

体験農園の活動等を通して私たちが生き物であることを学ぶなど子どもが生きる力を育む農育・食育に取り組み、その一部を新教科「Globe」に位置付けて行うと共に、町の水資源についての理解を深める取り組みを進めます。また、地場産品を最大限使用するなど安全安心な学校給食の提供に努め無償化を継続します。さらに、中学生の職場体験や町内で活躍する様々な職種の方々に講師を迎えキャリア教育を進めます。

(7) 読書活動の推進

朝読書や読み聞かせ、各教科での学校図書を活用を進め、せんとびゅあIIと図書の貸借等連携に努めます。また、学校の蔵書充実を図るとともに司書の研修を行い、司書教諭や司書、民間団体と連携し読み聞かせやブックトーク事業を進めます。また、デジタル書籍・資料の活用について検討を進めます。

(8) 町の奨学金制度による進学支援

大学進学奨学金助成金をはじめ町独自の奨学金制度により、東川町で育つ子どもが進学による夢実現を支援します。

(9) 学校長寿命化計画の推進

1970年代に建築された小中学校の校舎が建築後45年を過ぎることから、計画的に長寿命化を進める必要があります。本年は幼児センターの大規模改修施工、中学校の長寿命化実施設計と暑さ対策を実施します。

3. 東川町学び舎事業推進

① 北海道東川高校や旭川福祉専門学校の振興

東川高校や旭川福祉専門学校は地域の大切な教育機関であることから、関係者と協力して東川町の特性を生かした振興に努めます。特に東川高校は町が持つ社会資源を有効に活用した探究型学習を取り入れた魅力ある教育課程の実施や生徒の道外募集に協力するなど振興を図ります。

② 公設塾機能の充実

東川高校生や町民である高校生が放課後に安価に学ぶことができるよう公設塾を運営します。また、受験対策だけではなく自己理解を深め、世の中の理解、進路・キャリア支援に取り組みます。

③ 町に関わる全ての人が互いに学び合える機会の創設（仮称「DPOフェス」）

町内の中高専門高校生・大学生や社会人に加え、帰省者・合宿、留学、テーマ学習などで訪れる学生、地域で活躍する産業人や町と連携している企業人などが互いに学び合うことができる、世代や立場を超えた学びの機会をつくり出します。

4. 学社連携の推進

学校運営協議会と地域学校協働本部が車の両輪となり、スキーや水泳などの授業支援を行うと共に様々な体験学習等の機会を提供し、未来を担う子どもたちを育みます。また、地域人材を活かした農育・食育・水育、放課後子ども教室、ゆめスクールや地域未来塾で小中学生の放課後学習を行うなど学社連携事業を推進します。

5. 社会教育の推進

(1) 生涯学習の推進
心豊かで充実した生活のため、自分に合った形で学び続け、一人一人のスキルを活かす取り組みを充実させ、東川町のまち全体が学びの場となる仕組みづくりを進めます。また、各種講座やしらかば学級などの充実を図ると共に、社

会教育施設等貸借予約システム（できる。ナビ）の普及に力を入れます。

(2) 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進

正しい生活習慣や東川町学習スタンダード、メディアルールの普及と早寝・早起き・朝ごはん運動に取り組みます。

(3) 芸術・文化の振興

写真・大雪山・家具クラフトなど町固有の文化芸術や先住民族であるアイヌの人々の文化理解を深めることが大切です。このため、公民館やせんとびゅあ、郷土館や文化ギャラリー、松田与一記念館、旭岳ビジターセンター等で自然歴史文化や優れた芸術作品の鑑賞機会を設けると共に、映画「カムイのうた」の上映会を開催します。また、文化的芸術的価値の高い作品の文化財指定や収集・整理・保存・保護と活用を進めます。さらに、文化庁の「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」により小中学校への音楽等の専門家を招聘し、鑑賞の機会をつくり出します。

6. 学童保育等放課後の子ども子育て環境の充実

学童保育では夏季冬季休業中のランチパック給食を継続すると共に、地域ごとの放課後等見守りサービスを継続し、学童保育化を検討します。また、町と連携して福祉関係の支援が必要な子どもの放課後支援活動を行います。さらに、「わくわくプレイス」の充実により異年齢との関わりの中で、自主的な遊びや学び、体験などにより創造性や自立と共生の心を育むと共に、様々な放課後活動の参加に合わせた子どもの移送サービスも充実させます。

りの中で、自主的な遊びや学び、体験などにより創造性や自立と共生の心を育むと共に、様々な放課後活動の参加に合わせた子どもの移送サービスも充実させます。

7. スポーツ振興・健康増進と部活動等の地域化

生涯を通して楽しみながら健康増進できる「生涯スポーツ社会」の実現を目指します。このため、スポーツ庁の事業により保健福祉部局やRokky社等との連携を通じ、体のコンディショニングによる町民全体の健康増進活動を継続します。また、部活動（小中学生の放課後スポーツ文化活動）を地域化・普遍化する取り組みを進めると共に、希望に応じて複数種目への取り組みを推奨するなどアスリート育成や子どもへの希望に応じたスポーツ文化活動環境の充実を努めます。

おまぐせ

子ども達がふるさと東川町に誇りを持ち、多様な価値観を持つ他者を尊重し、互いの長所を伸ばし合って成長することができる、思いやりや共感力を備えた豊かな人間性を育み、未来社会に貢献できるよう取り組んでまいります。

また、町民の皆様が生涯に亘って健やかに学び、スポーツや文化芸術に親しみ、交流して、心豊かな人生を送ることができるよう本町教育の充実を努めていきます。

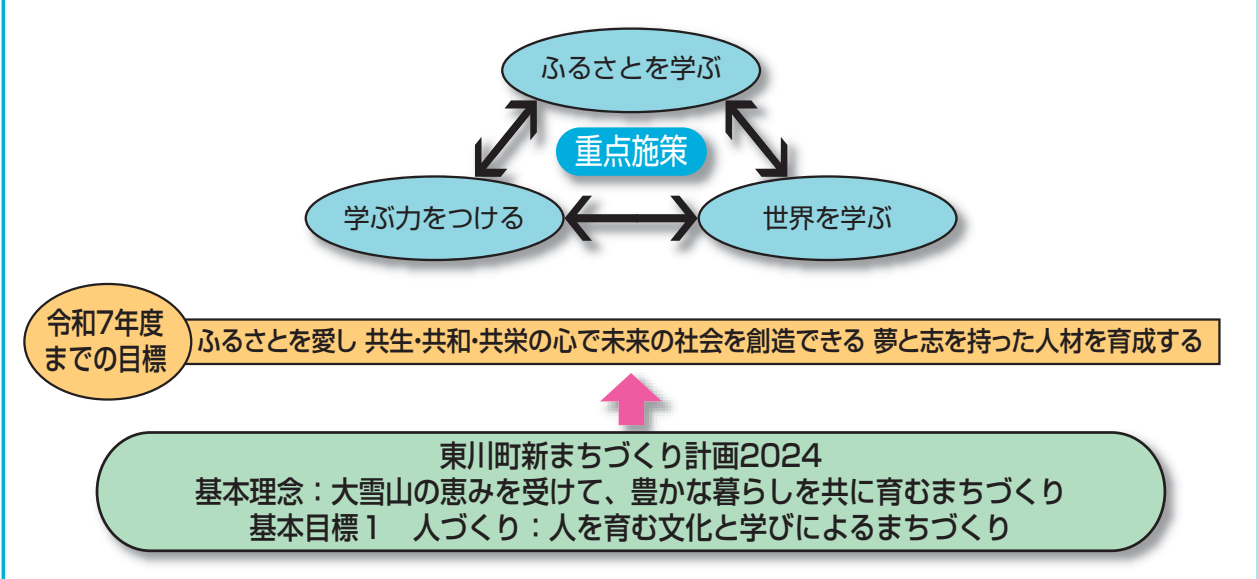
令和6年3月

東川町教育委員会

教育行政執行の具体的な施策

本年度は次の主要施策を展開していきます。(誌面の都合上、新規・重点施策のみ記載)

■教育行政の体系【基本方針】多様な子ども一人一人を尊重し 良さを伸ばし 自立を助け 生きる力を育む



第1 就学前教育（幼児教育・乳幼児保育）の推進

- (1)就学前教育
- (2)教育・保育環境
 - ① 幼児センターのこども園化に伴う諸体制の整備
 - ② 幼児センター大規模改修
 - ③ 新規民間小規模保育事業所開園に伴う支援と連携
 - ④ 第3期子ども子育て支援事業計画策定

生きる力の育成(農育・食育の一部を新教科「Globe」に位置付けて実施)

- ② 学校給食費無償化
- (6)東川町学び舎事業推進
 - ① 東川高校魅力アップと振興(探究授業・道外生徒募集・ALT派遣等の支援)
 - ② 公設塾の運営充実(東川高校生・町内在住高校生)
 - ③ 町に関わる全ての人々の学びと交流の場づくり推進(仮称LIPフェス)

第2 学校教育の推進

- (1)学校教育
 - ① GIGAスクール構想の推進(生成AI活用・機器充実)
 - ② 教職員の働き方改革推進(ICT活用・部活動の地域化普遍化等)
 - ③ 学習講師・支援員・補助員、スクールサポートスタッフ等の配置充実
 - ④ 不登校児童生徒等の支援(サポート室・教育支援室・相談支援等)
 - ⑤ 大学等進学時の奨学助成金支給
 - ⑥ 学校長寿命化計画の推進(東川中実施設計・暑さ対策)
- (2)児童・生徒指導等
 - ① いじめや不登校のないWell-beingな学校環境づくりの推進
- (3)特別支援教育
- (4)国際教育
 - ① 教育課程特例校制度による国際教育(新教科『グローブ(Globe)』)の推進及び農育・食育要素付加と実践発表会の開催
 - ② フィンランド・カンガサラ市 ピッコラ中学校生徒の受入れ及び教職員交流
- (5)農育・食育・水育・学校給食とキャリア教育
 - ① 体験農園等の活動を通して農育・食育・水育の推進と

第3 社会教育の推進

- (1)学社連携
- (2)生涯学習・公民館活動
 - ① 読書活動推進計画の推進(計画改訂・研修会の実施参加等)、絵本の読み聞かせ、ブックトーク、親と子の朗読会の開催等
- (3)家庭教育
- (4)芸術文化の振興
 - ① アイヌ文化振興及び映画の上映、郷土資料の保存と郷土館の活用
 - ② 芸術文化鑑賞活動支援(小中学生文化庁事業実施・芸術文化招聘団体との連携)
 - ③ アイルランド管弦楽団の招へいと交流
- (5)学童保育・放課後活動
 - ① 地域ごとの放課後見守りサービスの実施と学童化検討
- (6)スポーツ振興
 - ① 中学校への部活動指導員の配置(教職員の負担軽減と専門的指導充実)
 - ② 部活動(子どもの放課後スポーツ文化活動)の地域化・普遍化
 - ③ スポーツ庁やR-body社、保健福祉部局との連携による町民健康増進活動実施

令和6年度 東川町一般会計予算の概要

■一般会計予算規模

令和6年度	令和5年度	増減額	伸び率
166億3,600万円	128億8,800万円	37億4,800万円	29.08%

■各会計の概要(一般会計款別内訳)

区 分	【歳入】		【歳出】	
	(千円)	(%)	(千円)	(%)
町 税	981,446	6.8	議 会 費	54,025 ▲0.7
地 方 譲 与 税	100,490	3.8	総 務 費	4,518,057 3.9
利 子 割 交 付 金	1,000	0.0	民 生 費	1,152,100 6.8
配 当 割 交 付 金	3,000 ▲25.0		衛 生 費	419,759 ▲1.8
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,000 ▲33.3		農 林 業 費	3,405,093 88.4
法 人 事 業 税 交 付 金	14,000 29.6		商 工 費	1,963,470 432.1
地 方 消 費 税 交 付 金	230,000 ▲1.7		土 木 費	835,952 ▲26.8
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	2,800 0.0		消 防 費	196,115 ▲0.7
環 境 性 能 割 交 付 金	6,800 36.0		教 育 費	1,202,540 50.8
地 方 特 例 交 付 金	9,000 0.0		災 害 復 旧 費	3 0.0
地 方 交 付 税	5,056,654 5.6		公 債 費	1,932,598 ▲1.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,000 0.0		諸 支 出 金	946,288 33.7
分 担 金 及 び 負 担 金	40,396 19.0		予 備 費	10,000 100.0
使 用 料 及 び 手 数 料	300,082 0.7		歳 出 合 計	16,636,000 29.1
国 庫 支 出 金	1,358,910 10.1			
道 支 出 金	478,315 7.1			
財 産 収 入	37,100 10.8			
寄 附 金	1,423,010 26.7			
繰 入 金	847,418 14.2			
繰 越 金	150,000 50.0			
諸 収 入	515,079 18.0			
町 債	5,077,500 114.6			
歳 入 合 計	16,636,000 29.1			

区 分	令和6年度	伸び率
公 共 下 水 道 事 業	631,000	69.7
町 立 診 療 所	481,000	3.0
計	1,112,000	32.6

■一般会計における予算の特徴

令和6年度の一般会計予算は、166億3,600万円の前年比37億4,800万円、29.1%増となりました。予算編成にあたっては、令和6年第1回定例会で提案した「東川町新まちづくり計画2024」や、「写真文化首都東川町・まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、「適度なまちづくり」の推進のため、従来からの特徴的な取り組みを継続しつつも、未来へ繋げる新たな事業を盛り込みながら、町の成長を促すための施策や課題への対応を図るべく、特定財源の確保に努め、将来負担にも配慮した予算となっています。

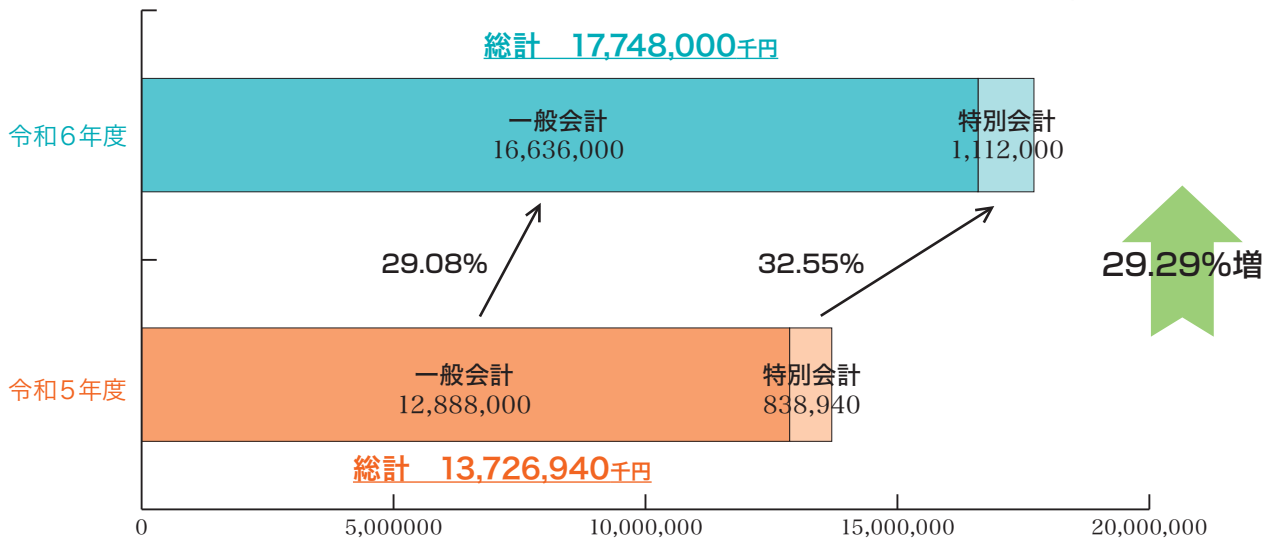
予算総額「166億3,600万円」は「人と・向き合い・無数の・未来を・結ぶ」予算として、先人が築いた礎を大切にしながら、過去・現在・未来を結び、新まちづくり計画の基本理念である、大雪山の恵みを受けて、豊かな暮らしを共に育むまちづくりを、力強くスタートさせるための予算としています。

歳入では、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進み、緩やかな持ち直しが続いていることや、人口増等により、町税は前年度比62,813千円・6.8%の増が見込まれる他、辺地債など有利な起債による補てん、国の重点施策への寄与など近年の財政需要の増を考慮し、地方交付税で前年度比268,334千円・5.6%増、国庫支出金についても積極的な国の財源活用を図り、前年度費125,093千円・10.1%増、ひがしかわ株主制度、企業版ふるさと納税を積極的に活用した収入を見込み寄附金は、前年度費300,000千円・26.7%増を見込んでいます。

歳出における投資的事業では、カントリーエレベーター整備事業、天人峡地区公園整備事業、公営住宅整備事業、西5号道路改良事業などを予定し、これらの財源については、国・道の補助金のほか、東川辺地地域における辺地対策事業債を充当するなど特定財源の確保に努めました。ソフト事業は、東川町開拓130年を記念した事業を実施するほか、学校給食の無償化をはじめとした子育て世帯に対する支援等の継続や、新たに医療費無償化を高校生までに拡充するほか、地方創生推進交付金事業(5事業)、及び地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)事業による特定財源の確保に努め、国際観光事業、日本語教育事業、地域おこし協力隊事業など、特別交付税の対象となる事業の充実、予防接種事業や生活飲用水管理事業等の保健衛生事業、国営緊急農地再編整備事業の実施に伴う換地事業、恵みの田園づくり支援事業、林業振興、観光振興事業などによる基幹産業の振興、民間住宅施策住宅機能向上事業、子ども第三の居場所整備事業等の子育て環境の拡充などの事業費を計上しています。

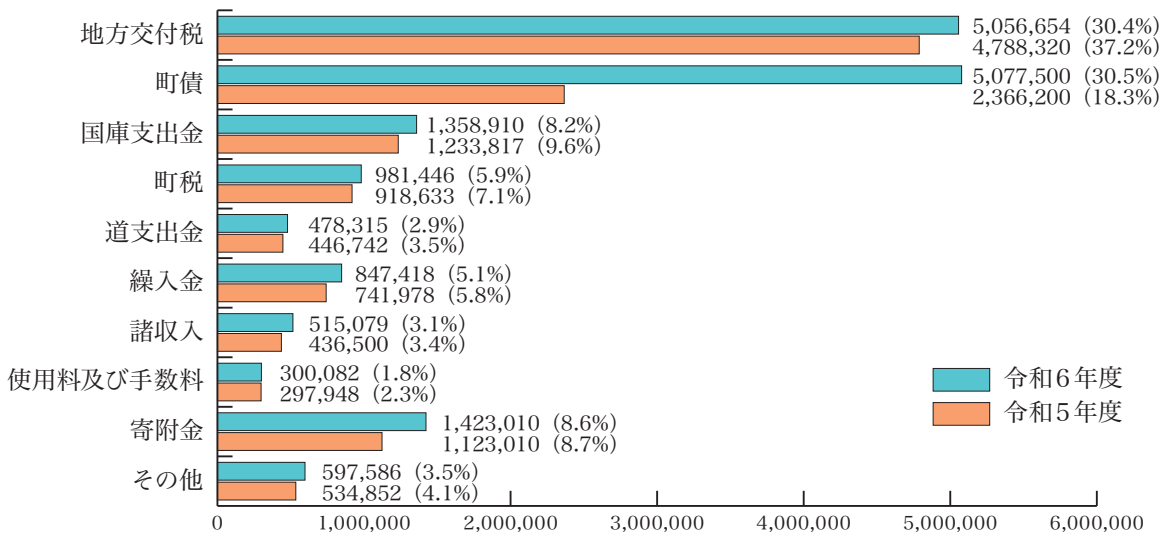
予算額の比較

(単位:千円)

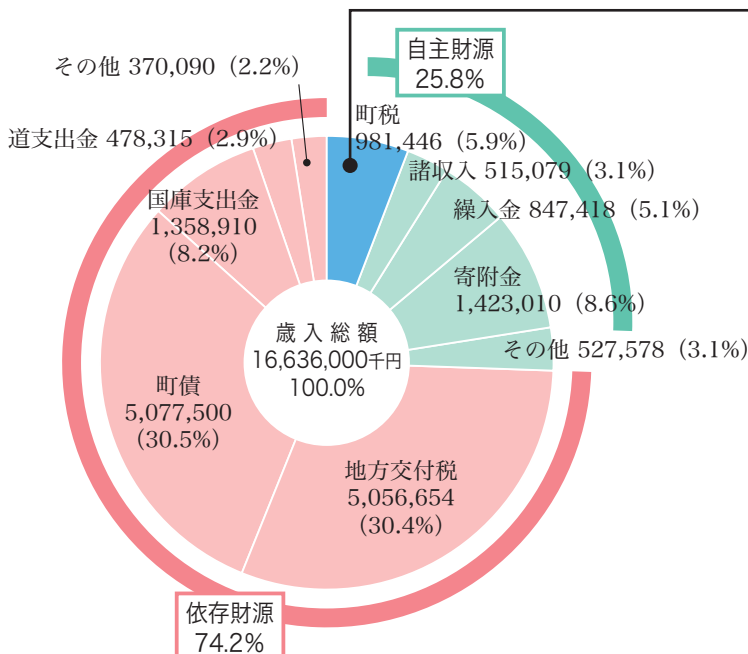


一般会計歳入予算額款別構成比

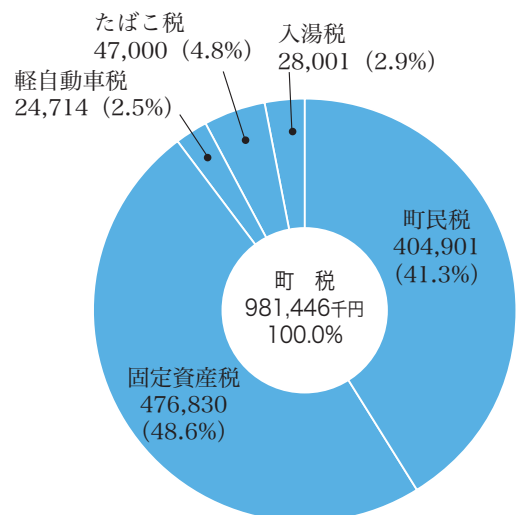
(単位:千円)



自主財源と依存財源



町税の内訳



■主要事業 ○新規事業 ●継続事業

(単位:千円)

【投資的事業】

- 空き家対策推進事業45,000<空き家対策総合支援事業補助金>
- 蒸留所施設整備事業554,500<辺>
- 天人峡地区公園整備事業825,000<訪><辺>
- 西5号道路改良事業126,150<社><辺>
- 地方創生道整備推進事業(北1線道路改良、ビバキトウシタウン道路新設)126,500<地方創生道整備推進交付金><辺>
- 東川中学校校舎等長寿命化改良事業17,600(学校債事業)
- カントリーエレベーター整備事業2,375,700<辺>
- 産業ツーリズム推進プロジェクト事業578,500<辺>
- キトウシの森施設整備事業287,837<辺>
- 公園団地7・8号棟整備事業129,300<社><公>
- 幼児センター大規模改修事業300,000<辺>

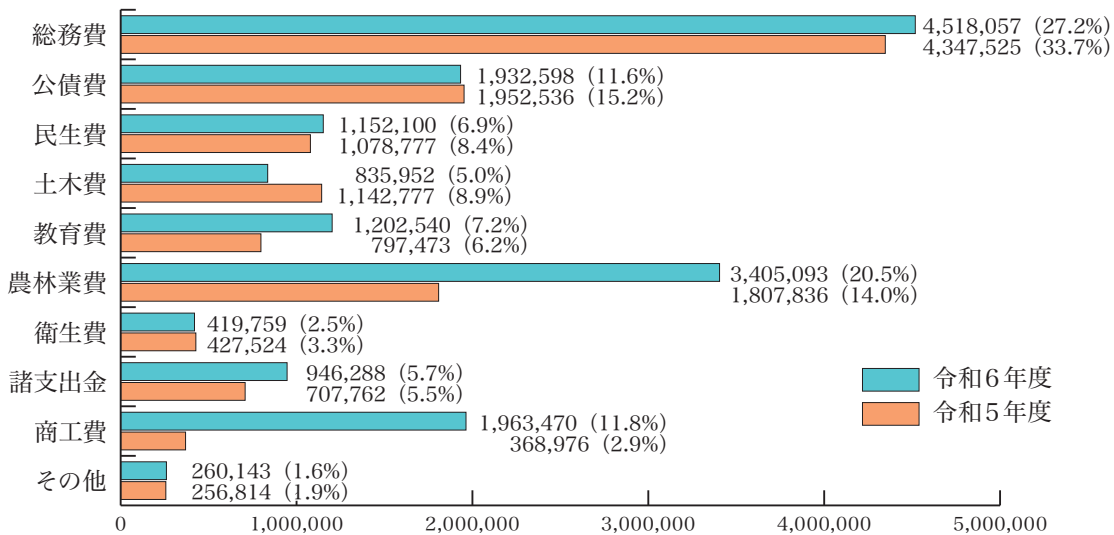
凡例:<辺>辺地債事業 <訪>訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金 <社>社会資本整備交付金 <公>公営住宅債事業

【ソフト事業】

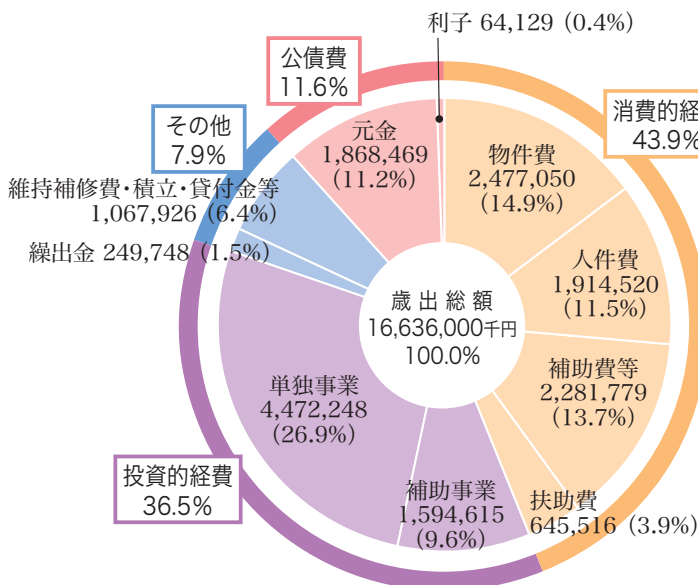
- 東川町開拓130年記念事業15,000
- 適疎なまち推進事業35,336
- 「写真の町」ひがしかわ株主事業90,261
- 地域活性化起業人交流事業プログラム事業44,160
- 写真の町国際化推進事業31,645
- 外国人留学生支援事業582,925
- 地域おこし協力隊事業498,719
- 地方創生推進交付金事業400,252
- 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)事業300,237
- 重層的支援体制整備事業20,796
- 共生プラザそらいろ運営事業19,327
- 子ども医療費給付事業51,434(高校生医療費無償化は新規)
- 予防接種事業29,461
- 生活飲用水管理事業15,847
- 恵みの田園づくり支援事業27,600
- 国営換地事業22,927
- 次世代定着化奨学金返済支援事業2,400
- 学校給食事業104,953
- デジタル活用教育環境等充実事業17,646
- 第三の居場所整備事業22,228
- 子どものための教育・保育給付事業114,481

一般会計歳出予算額款別構成

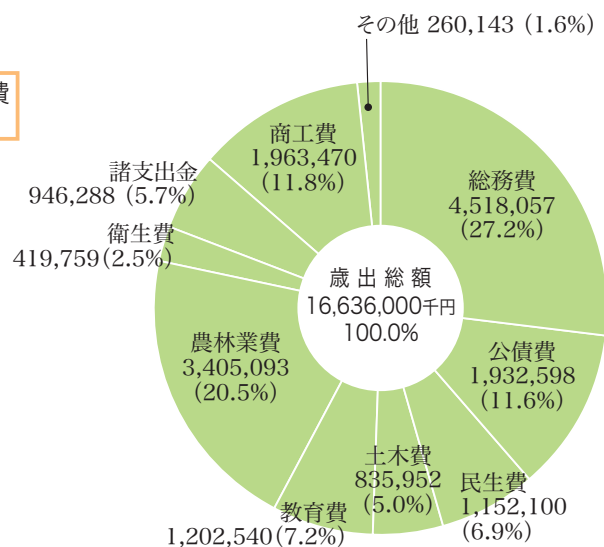
(単位:千円)



性質別歳出の内訳



目的別歳出の内訳



◆令和6年度の町債(借金)について

令和6年度に建設事業等を行うために借り入れる町債(借金)は、一般会計と特別会計を併せて52億7,860万円で、令和5年度当初予算と比較すると28億3,250万円の増額となっています。

その要因は、カントリーエレベーター整備事業や、天人峡地区公園整備等の大型事業の実施によるものですが、起債償還(借金返済)額の8割には普通交付税措置(国からもらうお金)される辺地対策事業債を積極的に活用するほか、特定財源の確保(施設負担金や公営住宅使用料等)、起債償還の財源を事前に基金(貯金)積立することにより、後年度に大きな負担を残さないよう努めます。

町債(借金)の内訳

(単位:千円)

事業名	具体的な事業 (主なもの)	町債額 (借金)	交付税 補てん額 (国からもらうお金)	基金積立等 特定財源 (貯金等)	町の実質 負担額
公営住宅整備事業	公園団地7・8号棟整備事業等	123,800	0	123,800	0
辺地対策事業	カントリーエレベーター整備事業等	4,866,400	3,893,120	873,300	99,980
学校教育施設等整備事業	東川中学校校舎等長寿命化改良事業	13,200	6,600	0	6,600
緊急防災・減災事業	災害対策拠点機能強化事業等	64,100	44,870	0	19,230
臨時財政対策債	地方交付税の財源不足分の補てん	10,000	10,000	0	0
下水道事業	西部処理区特定環境保全公共下水道事業等	191,900	95,950	0	95,950
病院事業	医療用機器整備事業	9,200	5,520	0	3,680
合 計		5,278,600	4,056,060	997,100	225,440

建設事業等を行うための借金52億7,860万円のうち、後年度に町が負担しなければならない額は、借金額の約4.3%の2億2,544万円です。

■令和6年度末基金と町債の残高見込み (単位:百万円)

基金(貯金)

一般会計	令和6 年度末 (見込)	令和5 年度末 (見込)
財政調整基金	506	505
公共施設整備基金	249	356
減債基金	1,764	1,959
写真の町文化基金	128	127
「写真の町」ひがしかわ 株主基金	827	636
まち・ひと・しごと創生 基金	130	194
未来を育む奨学基金	50	50
国営緊急農地再編整備 事業基金	597	576
森林環境譲与税基金	0	0
大雪山文化振興基金	54	55
小 計	4,305	4,458
土地開発基金	124	124
備荒資金	92	91
一般会計合計	4,521	4,673

町債(借金)

一般会計	令和6 年度末 (見込)	令和5 年度末 (見込)
建物、道路の整備などに借りたもの(公営住宅などを除く)	16,175	12,787
うち、国の交付税で補てんされる金額	▲11,689	▲9,045
①差引残高(町が負担する額)	4,486	3,742
国の財源不足を補うために借りたもの(臨時財政対策債など)	1,446	1,625
うち、国の交付税で全額を補てん	▲1,446	▲1,625
②差引残高(町が負担する額)	0	0
公営住宅などの建設の為に借りたもの(入居者の負担を基本)	1,158	1,158
うち、入居者などの使用料により全額を補てん	▲1,158	▲1,158
③差引残高(実質的な町の負担額)	0	0
特別会計		
下水道事業分	743	612
診療所分	421	457
うち、国の交付税で補てんされる金額	▲624	▲592
④差引残高(町と受益者の負担額)	540	477
町債(借金)合計		
一般会計分(①+②+③)	4,486	3,742
特別会計分(④)	540	477
合 計	5,026	4,219
財源 内訳		
減債基金(借金返済用に積み立てた貯金)	1,764	1,959
一般財源・償還特定財源(借金返済用に用意するお金)	3,262	2,260

今年は
4月20日(土)
オープン!

キトウシの森 シーズン・イン

▶親水河川公園パークゴルフ場… 4月20日(土)オープン(予定)
(4コース36ホール、国際公認コース285号)

▶キトウシパークゴルフ場… 4月28日(日)オープン(予定)

▶キャンプ場… 4月20日(土)オープン(予定)
入場料…小学生以上1人300円
カーサイト…1区画4,000円

▶ゴーカート… 4月20日(土)から土日祝日のみ
2人乗り400円、1人乗り300円
ゴールデンウィーク期間(4月27日(土)~5月6日(月祝))、夏休み期間(7月20日(土)~8月18日(日))は連日運行

▶貸別荘ケビン 全18棟

(A~Cタイプ8人まで/Dタイプ6人まで宿泊可、浴室、水洗トイレ、洗濯・洗面リネン室完備)

- ①Aタイプ(一般タイプ) ……………19,800円(1棟1泊)
- ②Bタイプ(メゾネット、パーティーケビン) ……………23,100円(同)
- ③Cタイプ(メゾネット、パーティーケビン、サウナ付き) ……………27,500円(同)
- ④Dタイプ(ハイグレード、ベッドタイプ、エアコン付き) ……………38,500円(同)

●ケビン宿泊、キャンプ場のご利用は
株東川振興公社物産センター……………☎82-2632

●パークゴルフのお問い合わせは……………☎82-5001

※表示価格はすべて4月1日現在の価格です(消費税込み)。

<キリトリ線>

ゴーカート無料券

氏名 _____
住所 _____
TEL _____

【注意事項】

- ①本券1枚で1名様に限り利用料金が1回無料
- ②本券ご利用の際には必要事項をお書きのうえ、受け付けにご提出ください
AM10:00~PM4:00
- ③本券利用は東川町民に限ります
- ④複製したものは利用できません

2024年開園中のみ有効

ケビン利用半額券

氏名 _____
住所 _____
TEL _____

【注意事項】

- ①本券1枚で1棟1泊分の利用料金が半額になります
- ②本券ご利用の際には必ずご予約願います
- ③土・祝前日は使用できません。ゴールデンウィーク、夏・冬休み期間中などご利用できない期間があります。詳細はお問い合わせください
- ④本券利用は東川町民に限ります
- ⑤複製したものは利用できません

2025年3月まで有効

キトウシパークゴルフ無料券

氏名 _____
住所 _____
TEL _____

【注意事項】

- ①本券1枚で1名様に限り無料
- ②本券ご利用の際には必要事項をお書きのうえ、受け付けにご提出ください
- ③大会、貸し切り等でご利用できない場合があります
AM8:00~PM6:00(受け付けはPM4:30まで)
- ④本券利用は東川町民に限ります
- ⑤複製したものは利用できません

2024年度シーズン中に限り有効

親水パークゴルフ無料券

氏名 _____
住所 _____
TEL _____

【注意事項】

- ①本券1枚で1名様に限り無料
- ②本券ご利用の際には必要事項をお書きのうえ、受け付けにご提出ください
- ③大会、貸し切り等でご利用できない場合があります
AM8:00~PM6:00(受け付けはPM4:30まで)
- ④本券利用は東川町民に限ります
- ⑤複製したものは利用できません

2024年度シーズン中に限り有効

大変お世話になりました！

前東川町立東川小学校長

南部 和紀



- ▼ 一関真奈美(旭川市)
- ▼ 佐野大輔(旭川高等支援)
- ▼ 高橋宏美(紋別養護)
- ▼ 加藤順也(附属特別支援)
- ▼ 森川哲也(美唄養護)
- ▼ 伊藤美和(鷹栖養護)
- ▼ 事務主任 山本浩(上川教育局)
- ▼ 事務職員 板垣晶大(穂別高)
- ▼ 期限付教諭 新田大誠
- ▼ 【退職】
- ▼ 教諭 安田明美(旭川養護・再任用)
- ▼ 再任用教諭 佐々木満代
- ▼ 【新採用】
- ▼ 教諭 三好詩菜(南幌養護 時間講師)

北海道東川高等学校

- ▼ 【転出】
- ▼ 教諭 小川樹理(富良野緑峰高)
- ▼ 【転入】
- ▼ 教諭 中條恵(旭川東高)
- ▼ 再任用教諭 穴口透(遠軽高)
- ▼ 事務生 高石忍(士別翔雲高)
- ▼ 【退職】
- ▼ 教諭 廣瀬純一
- ▼ 【任期満了】
- ▼ 教諭 岸上謙
- ▼ 再任用事務生 高屋亮子
- ▼ 【新採用】
- ▼ 教諭 室井祐里奈

清水の恵みに感謝

前東川第一小学校長

荒谷 卓朗



私は、コロナ禍真つただ中の令和3年4月に着任し、東川小学校長として3年間お世話になりました。校長採用が東川第三小学校でしたので、東川町には合わせて5年間お世話になったこととなります。

東川町は、アグレッシブに様々なことに取り組む、いわば「攻めの町政」という印象をもっています。教育分野も例外ではなく、本当に様々なことを経験させていただきました。なかでも、文部科学省の研究開発学校の取り組み(新教科「Globe」)では、最終年次(令和3年10月)に開催した研究実践発表会と令和4年1月に文部科学省で開催された「研究開発学校フォーラム」へ参加したことが特に印象に残っています。

東川小学校での3年間は、素晴らしい児童、教職員、保護者の方々、地域の方々、教育委員会・役場の方々に恵まれて、本当に幸せな3年間でした。皆様、大変お世話になりました。ありがとうございます。

お世話になった東川町の皆様へ

前東川中学校長

宮崎 浩司



2年間、大雪山の景色に癒やされ、素直で前向きな子どもたち、温かく見守る保護者・地域の皆様と共に教育に関わる機会をいただき幸せな日々でした。まちの講演会・学習会では、教育の多様性について考える貴重な機会でした。その学びを糧に臨んだ一小太鼓40周年の新曲挑戦では、町内外から多くの支援や勇気づけをいただき、白足袋をはいた全校児童26名が19台の太鼓に心の響きを打ち込む協奏の初舞台が生まれ、子供の主体性・可能性が開花した瞬間は感無量でした。

また、自治振興会などの地域行事、お祭りや健康づくりイベントなど、まちの人と交流した思い出は人生の宝物です。皆様方のご厚情に心から感謝申し上げます。

今後も東川町の教育応援団として新任地の北広島市からエールを送ります。ありがとうございます。

3年間ありがとうございました

前東川養護学校長

松岡 達也



東川町へ赴任して、あつという間の2年でした。ここでの生活にワクワクしていたのがつい先日のようです。前半はコロナ対策とパランスをとりながらの教育活動になりましたが、コロナ禍が明けた今年度は様々な規制が解除され、それまで我慢していた活動が一気に動き出しました。100%コロナ前には戻らないまでも、各行事をほぼ予定通りに実施でき、伸び伸びと躍動する生徒たちの姿が見られたことは大きな喜びでした。

本町のブランド力や地域が持つ教育力のもとで、教育委員会と連携を図り、いつも礼儀正しく明るい生徒たちと、その生徒の成長に向け熱意をもって指導にあたる教職員に囲まれ、2年間学校運営に携われたことに感謝の思いでいっぱい입니다。本校教育に協力いただいた地域の方々や保護者の皆様はもちろん、様々な場面で東川町の方々には大変お世話になりました。ありがとうございます。

3年間東川養護学校でお世話になりました。ここ東川は祖父が住んでいたこともあり、幼いころは電車に乗って遊びにきていました。郷土館に展示されている当時の電車を見たときには、とても懐かしく嬉しくなりました。

さて、この3年はコロナウイルスとの戦いの時期でもありました。これまでできなかったことができなくなり、地域の皆様に学校に来ていただくこともできなくなりました。そんな中、令和4年度に開校40周年を迎えることができ、その記念に打ち上げ花火を行いました。地域の皆様にもご理解とご協力をいただき、期待以上の花火大会になりました。本当にありがとうございました。

今後はさらに多くの方に来てもらえるような地域の学校として頑張っていきたいと思っております。今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

そらいろだより



©Kotaro Imada

◆寄せられたご意見・ご要望の一部を紹介します！

全体

閉館時間を延ばしてほしい

季節に応じて延長を検討中です。まずは期間限定で試験的に開館時間を延長し、検証します。

照明がまぶしい

東川の星空をイメージしていますが、「まぶしい」「明るくとても良い」の両方の意見があります。過ごしやすい環境となるよう、引き続き意見をいただきながら検討します。

電源コンセントの利用について

施設管理用のため、使用は原則ご遠慮ください。イベントなどでコンセントを使用する場合は受付へ申し出てください。

健康づくりルーム

一般成人や高齢者が使えないマシンが多い

そらいろは町民の健康寿命を延ばすことも目的の一つであり、トレーニングを通じて姿勢や動きなどを改善するコンディショニング施設とし、(株)R-bodyの協力を得ながら機器を選定しています。定期的に講座を開いて安全な利用方法を伝えながら、高齢の方も利用していますので、ぜひ活用してください。

町外のジムより使用料が安いいため混雑している

誰もが気軽に参加し、交流が生まれることもコンセプトの一つですが、皆さまが利用しやすいよう、期間限定で一部開館時間を変更して使用時間帯の分散化を図ります。

中学生が利用できるようにしてほしい

お子さまの利用は非常に危険で安全面の確保が難しいと判断しています。中学校には学校にトレーニング器具がないことが多く、初めてダンベルやバーベルなどを扱うため、安全面を考慮して個人での利用を下記のとおり制限しています。活動ルームでは、年齢制限のないコンディショニング講座を随時実施していますのでぜひご参加ください。

個人利用 ●会員登録をした高校生以上の方

●会員登録をした中学生 (保護者または指導者などの管理下での利用に限る)

こどもらんど

小学生の利用が危なく、年齢制限を設けてほしい

小学校低学年を目安とした遊具を設置していますが、年齢制限は設けていません。当初は、新しい施設であるため、こどもらんどに限らず走り回ったり、ボールプールに飛び込んだりする姿が見られました。職員の見回りや、同じ空間にいる親や祖父母の注意、月日の経過もあり少し落ち着いてきています。子ども同士・保護者同士・町民同士の交流やつながりも目的の一つです。子どもたちの成長や学びを地域全体でサポートしていきたいと思っていますので、ご協力お願いします。

町民の家族（町外）の利用料金を町民料金にしてほしい

町民の皆さまにより多く使用してもらうため、町内外で料金設定を分けています。町内の区分は町民の他、町内勤務、移住体験中、町の株主です。こどもらんどの場合は、使用するお子さまの住所により判断します。家族でそらいろを利用する場合に限り、その中に町民がいる場合は子ども料金が無料です（例えば町民の祖父母が同伴する場合は、町外の子どもであっても無料となります）。友人、グループでの利用では、それぞれで使用料が必要です。

授乳室

サインがユニバーサルデザインではない。母乳の絵を足してほしい。

わかりやすいミルクのサインにしました。

そらいろは気軽に立ち寄って安心して過ごしてもらえるよう、できる限りルールや制限を設けず、皆さまにご利用いただきたいと思っています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆営業時間についてのお知らせ

営業時間の試験延長

期間 4月15日(月)～4月27日(土)
 時間 (月)～(土) 9:00～21:00 (こどもらんどのみ18:30まで)
 (日) 9:00～17:00

町民の皆さまの声にお応えできるよう試験的に営業時間の拡大を実施します。
 アンケートにて皆さまの意見を伺い、全世代が交流できる施設へと見直していきます。

こどもらんど・健康づくりルームの月パスポート

1か月単位でパスポートを購入することができます！初回購入時に本人確認が必要です。
 営業時間の試験延長の関係から、当初は1か月分のみとさせていただきます。月パスポートの販売は、こどもらんど・健康づくりルームのみ。詳しくはお問い合わせください。

健康づくりルーム	1日	1か月	こどもらんど	1日	1か月
町内	200円	1,000円	町内	無料	無料
町外	500円	2,500円	町外	200円	1,000円

◆全世代交流イベント

1月に実施した餅つき大会では、「そらいろきッズ（小学生・職業体験）」と「そらいろ倶楽部（65歳以上・ボランティア）」を募集し、イベントの運営をお手伝いしていただきました。イベントを通して世代間の交流が生まれ、地域の絆が深まっていくと良いですね！

2月は節分、3月にはひなまつりを開催。今後も全世代が交流できるイベントを開催しますので、ぜひご参加ください！



◀そらいろ倶楽部も大活躍

そらいろ Instagram始めました！



【問合せ】 共生プラザそらいろ ☎82-2111 (内線49600)

▲餅つき頑張るぞ！

手作りのバードハウス大集合

今年で7回目の東川町バードハウスデザインコンテスト。今回も道内各地から子どももの部34点、大人の部30点の手作りバードハウスが集まりました。オリジナルティにあふれ、外観から設置の仕方、掃除のしやすさまで工夫と趣向が凝らされた作品たちに、審査会では接戦を繰り広げる場面も。



▲オリジナルティあふれる手作りバードハウスを展示しました

よる講演会「陸の鳥 海の鳥」を開催。数々の冒険を共にしてきた2人が、北海道天売島に住む不思議な鳥から厳しい北

2月10日は表彰式と、あべ弘士氏（絵本作家）・寺沢孝毅氏（自然写真家）に

して継続予定。あなたも「小さな隣人」の家を作ってみませんか？

世界一健康なまち東川町

2月16日、共生プラザそらいろで、室伏広治氏（スポーツ庁長官）、金岡恒治氏（早稲田大学教授）、鈴木岳氏（株R・body代表取締役）による講演「国民のライフパフォーマンスの向上に向けてスポーツを通じた健康なまちづくり」を開催。金岡氏はR・bodyが実施したコンディショニング・腰痛予防プログラムの成果を発表。東川では3か月間、平均51歳の76人が参加し、実施前と後では



労働生産性が7%上昇、7人の腰痛が改善したなど、統計学的にも効果が示されました。鈴木氏は「町では小学校でもコンディショニングを教えている。一人一人が健康なまちづくりの主人公となってほしい」、室伏長官は「スポーツを通じた健康長寿社会の実現を目指す。プログラムは素晴らしいもの」と話しました。プログラムの参加賞を代表して受け取った和田稔さん・佳子さんは「定期健診の結果を自慢できそうです！」と報告しました。

労働生産性が7%上昇、7人の腰痛が改善したなど、統計学的にも効果が示されました。鈴木氏は「町では小学校でもコンディショニングを教えている。一人一人が健康なまちづくりの主人公となってほしい」、室伏長官は「スポーツを通じた健康長寿社会の実現を目指す。プログラムは素晴らしいもの」と話しました。プログラムの参加賞を代表して受け取った和田稔さん・佳子さんは「定期健診の結果を自慢できそうです！」と報告しました。

歌を通じて交流、うたごえ喫茶

小西健二音楽堂では、地域おこし協力隊のドートレトミシー（ボーカル：長尾匡祐さん、ピアノ：長尾佳詩子さん）が、うたごえ喫茶や親子でも気兼ねなく楽しめるコンサートなどさまざまなイベントを実施しています。



当時を懐かしむ声も聞こえてきました。佳詩子さんのピアノ演奏に合わせてみんなで歌うと、音楽堂に素晴らしい歌声が響き渡りました。最後はみんなでお茶やお菓子を食べながら交流。お知り合いも、初めての方も、楽しい歌と美味しいお菓子があれば仲良くなれます。

2月15日はガイドの曲があって誰でも歌えるうたごえ喫茶で「なごり雪」や「翼をください」など計7曲を合唱。匡祐さんが曲を説明すると、「この曲はテレビ番組に使われていた」「CMの曲だった」など、

地域おこし協力隊を卒業しますが、これからも小西健二音楽堂でイベントを開催予定。参加してみてくださいね。

又タフカウシペが語りかけるもの

2月17日、大雪山を拠点に活動している山岳ガイド・写真家の大塚友記憲さんによる大雪山アーカイブス講演会「又タフカウシペが語りかけるもの」を開催しました。



▲撮影：大塚友記憲

大塚さんは映画「カミイのうた」で菅原監督から大雪山や東川町の自然風景の撮影を託されました。講演で次々に映し出される大雪山の四季の映像は、どれも美しく、驚くほどの躍動感！「（町境で分かれず）旭岳をまるまる抱えてい

るのが東川の特徴」「ギンザンマシコ（鳥）を撮るなら5月が穴場」「夕方にロープウェイから見ると旭岳の紅葉は、二割増しで赤い」など、分かりやすく貴重な情報が満載で、来場者は目の前でガイドをしてもらっているかのように熱心にメモを取りながら聞き入りました。おわりには、大雪山文化の発信に尽力された故・清水敏一さん（大雪山アーカイブス専門員）との交流にも触れ、「清水さんの志を引き継いでいきたい」と力強く宣言されました。

おもしろがると世界がひろがる

2月18日、せんとびゅあーで「大ピンチずかん」の著者・鈴木のりたけさんによる講演会「おもしろがると世界がひろがる」を実施しました。

新幹線の運転手からデザイナーに、そして絵本作家になった鈴木さん。子育てをする中で、一つの出来事で一日中楽しめる子どもの感覚を超えるおもしろさを生み出そうと想像力豊かに作ってきた絵本たちはリズムカルで、おもしろがるア



イディアがいっぱいです。

自己紹介をしながら歌に合わせて大きな模造紙に即興で新幹線を描いたり、ワークシヨップ「ひょうげんの10（じゅう）」で色画用紙を0と1の形に切り取って作品を作り、できた作品がどんな形に見えるかをみんな考えて「のりたけ賞」を発表したりしました。サイン会は長蛇の列ができるほどの大好評。おもしろがることで見え方が広がり、大人も子どもも楽しい発見がありました。

日本語学校スピーチコンテスト

2月22日、東川日本語学校でスピーチコンテストを開催。予選を勝ち抜いた留学生12人が日本語で、考えていることや感じていることを発表しました。



▲優勝したアイシャー・ナイラーさん

優勝はアイシャー・ナイラーさん（インドネシア）。「自分の名前にはきれいな意味もあり、千年以上前に生きた偉い女性と同じでもある。その女性のように完璧ではないが、自分なりのやり方で意味のある人生を送りたい」と名前と人生

について語りました。シーリー・ショーン・ロバートさん（アメリカ）は「生きる上での矛盾」、スリン・リンターさん（ミャンマー）は「日本での留学生生活」についてスピーチし、準優勝を獲得。惜しくも入賞しなかった学生にも、努力から身に付けた日本語とスピーチの技術、思いが詰まった内容に、会場の学生や観客から盛大な拍手が送られました。インターネットでもライブ中継し、母国からも声援が送られたようです。

睡眠と「ボディメンテ」で健康に

2月20日、改善センターで介護予防講演会を開催「主催：しらかば学級・シニアクラブ連合会」。同会は①渡辺智之氏（快眠生活アドバイザー）の講演「意外と知らない上手な眠り キラキラ輝く毎日を」、②中島秀雪氏・小野寺未来氏（保健福祉課・Body）の講座「肩こりや腰痛改善、姿勢改善に向けたコンディショニング」の2本立て。



▲渡辺智之氏

渡辺氏は「睡眠不足は免疫力や判断力、うつ病のリスク、死亡リスクとも関係が

あります。上手に眠るには体内時計を整えることや、昼寝の取り方などが大切ですよ」と睡眠について解説。Bodyの講座では、体の調子や姿勢をより良くするコンディショニングをいくつか実践。中島氏は「腰痛の原因は、腰にない。正しく肩が動いていないことが問題だったりします。姿勢に悩んでいた人もコンディショニングを継続すると良くなりました。つまずくことや、肩こり・腰痛などは予防が望めるため、継続していただければ」と話しました。

「ボディメンテ」でクロスカントリースキー

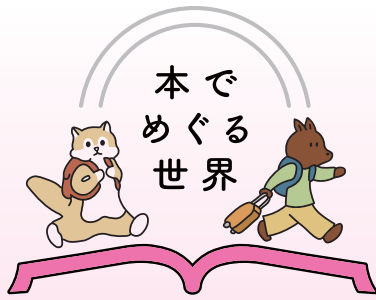
2・3月、地域交流センター・ゆめ公園で「コンディショニング×クロスカントリースキー（クロカン）講座」を実施。昨年引き続き2年目となる本講座2月27日実施の回では快晴のなか、14人が集まりました。



まずは怪我をしないよう、屋内で念入りにBodyのコンディショニング。クロカンのために重要な胸を開く準備運動や、片脚に体重を乗せる練習をします。身体が温まったところで、

いよいよクロカンへ。「さて、何回転ぶかな？」と気合十分な声も聞こえてきました。東川クロカン少年団コーチの指導の下、ストックを持たずに歩くことから始め、さまざまエクササイズでスキーに慣れていきました。皆さん驚くほど上達し、最後はBodyのストレッチで身体をほぐしてリフレッシュ。

地域交流センターでは町民向けにGWまでクロカン道具を無料貸し出し中。旭岳はまだまだクロカンを楽しむことができますので、利用してみてくださいね。



国際文化紹介ブース4月・ミャンマー編
 せんとびゅあⅡで、東川町国際交流員
 (CIR) が母国に関連した書籍を紹介!!

担当CIRからヒトコト

ミャンマーに関する政治、言語、食文化、小説などさまざまな本を展示しています。ぜひ、ご覧ください！
 ナンモモジン

※一部館外貸し出しできない書籍もございます。

ほんの森 司書のオススメ



せんとびゅあⅡ ほんの森

【貸し出し】
 図書、紙芝居、雑誌は一人合計10点まで(15日間)
 DVDは一人2本まで(8日間)

★本、DVDの蔵書リクエストもお受けしています

彼女たち (一般書)

桜木 紫乃 / 著 中川 正子 / 写真 KADOKAWA / 刊



人間関係につまずきひとりぼっちを選んだイチコ。「自分のために、納得ゆくまでやってごらんよ」と背中を押されて生き方の舵(かじ)を切り直した彼女は、一匹の猫と出会い新たな感情を手に入れる。イチコ、モネ、ケイ。年齢も生い立ちも異なる彼女たちの人生は、喫茶店がかすかに交わりささやかに変

化する。直木賞作家と人気写真家が贈る、心に寄り添うフォトストーリー。

世界を知ろう!



ミャンマーの国花・バダウ

東川町国際交流員 (CIR) ナンモモジン

東川町の4月はまだ寒いですが、母国のミャンマーでは、4月になると気温が約40度にまで上昇して、暑い日が続きます。そしてもうすぐ、ミャンマー暦の新年に、最大のお祭り「ティンジャン祭り(水掛け祭り)」が始まります。



今年4月13日～17日、ミャンマー全国で新年のお休みとなります。ティンジャン祭りは古い年の不幸や心の汚れなどを水で流し、きれいな心と新しい身体で新年を迎えるという意味で行われます。最も暑い時期で、祭りの間国民がお互いに水を掛け合って祭りを楽しまます。

さて、皆さんは「バダウ」を知っていますか。ミャンマーではティンジャン祭りの時期に黄色い小さな花「バダウ」が咲きます。バダウはミャンマーのほかラオスやタイ、ベトナム、インド北東部でも見られます。4月の「水掛けの雨」という柔らかい一番雨が降ると満開になり、花の爽やかでほんのり甘い香りが夏風と一緒に漂います。バ

ダウは年に一度だけ咲いてから、わずか4日間で全部散ってしまう儚い(はかない)花であるからこそ、ミャンマー国民に最も愛されている国花で、日本の「桜」に相当する花なのです。

ミャンマーは仏教徒なのでバダウが咲くと仏像に最初のバダウをささげたり、自宅に飾ったりします。そしてバダウを髪に飾ったり、耳に挿したりするのは女性たちのたしなみです。愛を伝える風習として、その時期に男性たちは自分が好意をもっている女性にバダウをプレゼントすることもあります。町中が黄色一色で包まれます。

昔からバダウに関する絵画や詩、歌、小説、映画などが多くあり、道やお店の名前などにも広く使われていることから「バダウ」への愛が感じられます。

バダウは中木で高さ10～30m、幹の直径は1.7mほどです。耐久性があるため、家具や建設用木材、電信柱、荷車の車輪、楽器作りに利用されています。バダウの木材はミャンマーにとって価値あるものです。

これまではバダウは年に一度、それもミャンマーの新年、4月にのみ咲く季節に忠実な花でしたが、最近では地球温暖化の影響で年に3回ほど咲くようになりました。皆さんもいつかミャンマーに訪問した際はバダウの花を鑑賞してみてください。



A new school year Claire Marshall

As the calendar turns to April, we're greeted with the cheerful blossoms of cherry trees, marking a season of fresh beginnings and renewed hope. In Japan, April isn't just about the picturesque landscapes painted with pink and white cherry blossoms; it's also a time of new beginnings, with the start of the new school year. Students embark on their educational journeys, filled with anticipation and dreams, under the gentle watch of the blooming sakura, symbolizing the beauty of life and the fleeting nature of time.

Contrast this with Australia, where the school year kicks off at the end of January, amidst the sweltering heat of summer. It's a different kind of beginning, where the energy of the new year is matched by the vibrant, sunny days that encourage outdoor adventures and cooling off by the sea.

The start of the Australian school year has fond memories for me. There's something nostalgic about Australian school uniforms, checked like picnic blankets, emerging crisp and starchy from their packages. Then, there's the fun of packing lunches - vegemite sandwiches neatly tucked into lunchboxes alongside fruit and crunchy vegetable sticks. Picture this: sitting outside on the school oval, laughing, and chatting with friends under the cool shade of eucalyptus trees. These are the simple, joyful memories that make the start of the Australian school year so unique and heartwarming.

While winter, with its crisp air and serene snowscapes, holds a special place in many hearts, including mine, spring brings with it a unique charm. It's a reminder that after every cold winter, there comes the promise of warmth and growth, a cycle that resonates with the rhythm of life itself. Whether in the cherry blossom-adorned streets of Japan or the sun-kissed shores of Australia, the essence of spring and the start of something new ignites hope and joy in us all.

新年度 クレア・マーシャル (訳:宮地晶子)

暦が4月になると、新たな始まりと希望の季節を告げる桜の明るい花に出迎えます。日本では、4月はピンクや白の桜で色づく絵のような風景だけではない。新たな始まり、新年度です。命の美しさや時の儚さ(はかなさ)を象徴する桜に優しく見守られながら、生徒たちは期待と夢に満ちた勉学の旅に出ます。

対照的なのがオーストラリア。1月の暑い盛夏に新年度が始まります。新年の勢いは、外で活動し、海辺で涼みたくなる活気ある晴れた日々と相性がいい。新年度の始まりは楽しい思い出です。ピクニックブランケットみたいなチェック柄の、おろしたてでパリッと糊(のり)のきいた制服は、どこか郷愁を誘う。弁当を詰めるのも楽しい。フルーツやシャキシャキのスティック野菜の隣に詰まったベジマイト(※)サンド。思い描いてく

ださい。校庭に座って、ユニカリの木陰で友達とおしゃべりして笑う。こういうシンプルで楽しい思い出こそが、オーストラリアの新年度がとても独特で心温まるゆえんです。ピリッとした空気と静ひつな雪景色の冬が、私も含め多くの人の心に特別な位置を占める一方、春は独特な魅力を連れてくる。寒い冬の後には、暖かさで成長が約束され、それはまさに命のリズムと共鳴するサイクルです。

桜に彩られた日本の通りであろうと、太陽の光が降り注ぐオーストラリアの海岸であろうと、春のエッセンスや新しい始まりは、みんなに希望と喜びを与えてくれます。



英語教育指導員 宮地晶子の

エイゴノマナビカタ

第211回

言葉の重み

先月、せんとびゅあで、作家桜木紫乃トークライブが開催されました。面白い話がたくさん聞けました。特に印象深かったのは、文藝春秋の新人賞受賞後、どれだけ書いて編集者に送っても、なしのつぶてだったこと。止むに止まれず集英社の新人賞に応募したこと。訳あって授賞には至らなかつたけれど、作品を読んだ編集者が電話で強く「書くのを止めないでくださいね」と繰り返し言ったこと。それから10年以上書き続け、ついに「ホテルローヤル」で直木賞を受賞。偶然、そ

れが集英社でした。そこで「ぜひあのとき電話をくれた編集者を探していただきたい」とお願いし、授賞式で感動の出会いを果たしました。この話をする桜木さんは涙目で、私ももらい泣きしました。ものづくりの孤独な闘いと、一言の言葉が持つ力を痛感しました。私もつらいとき、思い出す言葉があります。中学校に勤めだし、毎日が針のむしろだったとき、「生徒の反応を頼りに頑張ってください」と励ましてくれた教頭。後ろで授業を見ているだけだったところから、授業を持たせてもらえるようになったとき、「先生、教えられるようになって良かったね」と言ってくれたやんちゃな男の子の一言。ときどき思い出します。さて、先日3年生最後の授業がありました。こんなことを話しました。「what you love (大好きなこと)」「what you are good at (得意なこと)」「what the world needs (世の中で必要とされていること)」「what you can be paid for (それに対する対価を支払われるもの)」。趣味に生きるのももちろん素晴らしいけど、もしそんな仕事が見つかったら最高だよ、と。



道具を使わずお家でできる コンディショニング通信



●体幹（股関節・お尻まわり）のトレーニング.....

日常動作における体幹の安定性向上、股関節の動きづくり、腰痛予防にオススメ
【ポイント】腰を反らないように体感を安定させた状態で、お尻を持ち上げる。

1



①仰向けになり、膝の真下にかかとを置き、つま先をあげる。かかとで真下に床を押しお尻を持ち上げる。

2

20~30秒維持×2セット



②片側の膝をまっすぐに伸ばす。両太ももの高さを並行に保つ。

X



お尻が落ちたり、骨盤が傾いたりしないようにする。

カラダの調子をより良い方向に整える「コンディショニング」は、スポーツをするしなくても、全ての人に必要なことです。R-bodyはコンディショニングを通して健康な町づくりを行っています。ぜひイベントにご参加ください。

申込み ①QRコード ②B&G海洋センター・共生プラザそらいろ受付窓口 ③電話 ☎82-4600

WORLD SPORTS REPORT No.003



ありがとう、東川

東川町スポーツ国際交流員(SEA) リウ・ヤン

皆さん、こんにちは。私は中国の河北省出身で、昨年6月から卓球の指導をしています。

東川に最初に来たとき、素晴らしい自然と生活環境に感激しました。大雪山、水、東川の米、冬の白銀の世界がとても魅力的でした。一番驚いたのは町全体が国際交流に大きな力を注いでいることです。外国人職員を受け入れ、公立日本語学校もあり、色々な文化を共有しながら、みんなが楽しく安心して生活をしていると感じています。

中国での卓球環境について少し書きます。卓球の団体は個人経営のクラブがほとんどで、私の住んでいた石家荘市では50ぐらいのクラブがありました。大体5歳頃から卓球を始める子どもが増えてきて、一番人気ではないですが卓球はスポーツの中で人気があります。最近では日本が強くなってきているので、私は中国との差をあまり感じていません。

東川では、主に中学生に卓球の指導をしています。生徒をはじめ、シニアクラブや卓球サークルの皆さんがいつも笑顔で挨拶し、何事にも真剣に取り



組む姿に感動しています。東小のクラブでも小学生と卓球をする機会がありました。皆さんと楽しく卓球をしたのは、私にとって大切な時間になりました。

中学生に教えていたことを少し紹介します。卓球で上達するには、まず基本の技術を身につけ、次に、試合のときに有利に戦える作戦を考えます。卓球というスポーツの科学的理論をしっかり認識することが重要で、パワー、スピード、スピンという卓球の三要素を意識しながら、技術の精度を上げていきます。東川では中学校から本格的に卓球を始める選手がほとんどですが、毎日コツコツ練習し成長していく姿をみて、とてもやりがいを感じています。日頃の努力が実り、地区大会で少しずつ良い成績が取れるようになりました。次の中体連に大きな夢を抱いています。

私は今月任期を終えて中国に帰ることになりました。ここでの思い出と見聞を多くの人に伝えたいと思っています。そして、東川のたくさん子どもたちが卓球に興味を持ってくれることを願うとともに、東川町の皆様の益々のご健闘と発展を心から祈っています。

大雪山の素顔

まだまだ冬を楽しめる大雪山

4月から新年度がスタートします。入学や新社会人、新しい環境での生活、仕事などいろいろと新しい気持ちになる月でもあります。これまで通りという方もいるかもしれませんが。私は後者です。

さて、暦の上では4月ですが、まだまだ寒い日もあります。今年2月中旬には+10℃以上の5月並みの気温となったことは記憶に新しいですが、その後は平年並みの気温と降雪となり、季節は徐々に春に向かっていきます。

例年、桜の季節はGW頃になるため、最近本州方面から東川に移住した方や、GWに北海道に訪れる観光客からは「桜を2度も見ることができた」なんて話もよく聞きます。ちなみにお花見ではなく「花よりジンギスカン」という楽しみ方も、よく驚かれる北海道文化だったりします。私も栃木県出身で、東川に住み始めて20年以上経っているとはいえ、関東では3月中・下旬頃が桜の見頃のため新年度の桜のイメージの方が根付いていて、GWの桜を見ると「あ、いま北海道で暮らしているんだな」といった感覚になります。生まれ育った場所と違う場所にいる感覚を楽しんでいたりもします。

春の足音が近づいてはいますが、大雪山エリ



大雪山の麓へひがしかわ的観光イズム

アはまだまだ白い冬の世界です。太陽は冬よりも高い位置になっていて、柔らかな日差しを感じながら、新しい雪も降る季節です。雪遊びや雪だるまを作ることできます。HACで提供しているスノーシュー散策ツアーもまだまだ楽しむことができます。もちろん、旭岳ロープウェイで姿見駅まで行けばスキーやスノーボードなども楽しめます。積雪量にもよりますが、旭岳エリアではGW頃までウインタースポーツや雪遊びなどで冬を堪能することができます。

今年大雪山に降った雪も、大雪山エリアのゆっくり進む季節の中でやがて解けていき、毎年6月中旬に旭岳で実施する「旭岳山のまつり（ヌプリコロカムイノミ）」の頃には、一部雪渓を残しながらも登山シーズンを迎えます。4月は大雪山の麓の雪解けの風景と、まだ冬を楽しめる大雪山旭岳の白い景色の、2つの季節を同時に堪能できる魅力的な月ですね。



◀春作業前の田んぼと、まだ白い大雪山

アクティビティ提供専門ショップ「HAC」 中田 浩康
(有)アグリテック代表



俳句

生涯の地図なき道や春浅し
 ゆるゆると進む八十路の春隣り
 ひと部屋を雛に奪われ夫と居る
 海風で能登の水仙凜と咲き
 木瓜の花生けて客待つ割烹着
 福寿草杖に伝はる地の息吹
 ふくしまの風ゼロからのこぶし咲き
 ひな祭りケーキのお礼はババ愛してる
 よく降るねそのかど曲がれば春隣り
 見上げても変わらぬ寝顔春隣
 黒板の宇宙へ背伸び一年生
 アスファルト顔をみせれば春隣
 白湯するまあるい背中春隣り
 母還る出羽の山里雪の里
 十勝岳噴煙激し牡丹雪

一緒に俳句を楽しみませんか
 ～みんなが先生でみんなが生徒～
 月1回、自由で開かれた句会を開催し、俳句を
 心から楽しんでいきます。

120年の伝統を受け継ぐ
東川町ヌタツプ吟社
 本田 082-1300502

杉山 鶴岡 石澤 保科 山内 八田 こばやし 斎藤 本田 佐々木 若田 三島 高瀬 紺野 伊東 杉山
 りつ 花風 桂 潤 智 郁 え 咲 桜 星来 代 昌 ゆ ほ 宏 子

くらしの Information of Living 情報

人のうごき

2月7日～3月7日に掲載確認できた方
(敬称略、掲載はご承諾をいただいております)

お誕生	父	母	町内会
生まれた子 溝口 士温	大和	美幸	21
溝口 菜白	大和	美幸	21
溝口 碧音	響太	芹佳	第26
小泉 晴	猛	愛里	南町1丁目
薄木 うらら	涼太	ひとみ	北町3丁目
杉口 春花	直	陽香	西区
山下 勝己	泰明	華	北町2丁目

おくやみ

亡き人	歳	届出人	町内会
安原 芳博	74歳	安原 恵子	南町1丁目
眞鍋 敦子	89歳	植田 ひとみ	17区
杉浦 恵子	90歳	杉浦 悟	17区
佐竹 啓行	84歳	佐竹 孝友	18区
犬股 キンコ	89歳	宮崎 裕司	6東区
藤井 スミ	92歳	長瀬 さち子	東町3丁目

人口・世帯数 2月末日現在

人口	8,562人	(前月比)	11人
男	3,993人	(前月比)	11人
女	4,569人	(前月比±)	0人
世帯数	4,270戸	(前月比)	5戸
出生	6人		
死亡	10人		
転入	43人		
転出	28人		

税金・年金

固定資産税課税台帳の縦覧

令和6年度の固定資産税(土地・家屋)課税台帳に登録された価格等の縦覧を行います(地方税法第416条第1項)。固定資産税の納税者は縦覧できます。特に昨年1月1日～12月31日に土地の売買、家屋の新築・取り壊しをした場合はぜひお越しください。

期間 4月1日(月)～7月31日(水)

場所 税務住民課(1階3番窓口)

持ち物 身分証明書(マイナンバーカード、免許証、保険証など)

問合せ 税務住民課 税務室

役場 内線1-24

と狂犬病予防注射が義務付けられています(狂犬病予防法)。

▼犬の登録

手続き 税務住民課で随時受付
料金 3300円(生涯に一度)

▼狂犬病予防注射

表のとおり巡回します。地域に関わらず、都合の良い日にお越しください。犬の登録をした方には案内を郵送するので会場にお持ちください。事前相談のうえ、獣医師が自宅に伺うこともできます。

料金 3290円(年1回、注射済票交付料を含む)

▼次の場合は役場まで

①転入者などで、前市区町村で犬を登録していた場合・登録手数料は無料、届け出は必要 ②動物病院等で狂犬病予防注射を受けた場合・狂犬病予防注射済票を交付(600円) ③犬の所有者変更や、犬が死亡した場合・変更届が

日付	時間	場所
5月9日(木)	9:00～ 9:45	西部地区コミュニティセンター前
	10:00～10:45	17区町内会館前(北町5丁目8番)
5月10日(金)	9:00～ 9:45	第三地区コミュニティセンター前
	10:00～10:45	第二地区コミュニティセンター前
	11:00～11:45	第三分団消防庁舎前(西10号北26)
5月11日(土)、6月1日(土)	9:00～11:30	保健福祉センター横

どうぶつクリニックPutih Labo (西3号北12、☎050-5358-8719)では随時受付中

必要

問合せ 税務住民課 住民室

☎役場 内線1-12・118

補助制度

生ごみ堆肥化容器(コンポスト容器)の購入助成

ごみを減量化するため、コンポスト容器の購入費用を助成します。

対象 東川町民

助成額 3千円

申請方法

①登録販売店で購入したい商品を選び見積書をもろう

②役場で申請書に記入し提出

③決定通知書を登録販売店に持ち参し商品を購入(販売価格から助成額を引いた額をお支払いください)

登録販売店

▼フレンドシップながさわ(西町1丁目1-1、☎82-2024) ▼アグリサポ

健康・福祉

福祉給付金の支給手続き

受給を希望する場合は申請してください(4月分から受給するは4月中に要申請)。

対象世帯 町民税所得割非課税世帯で、高等学校・高等専門学校・高等養護学校に通学する子を養育する世帯(住宅借入金等特別税額控除を受けている場合は、控除前の町民税額)

給付金額 対象の子1人につき月額8千円

申請書類

①令和5年度町民税が所得割非課税と証する書類(昨年1月1日、保護者の住民票が町内にある場合は不要) ②在

くらし

犬の登録と狂犬病予防注射

生後91日以上の飼い犬は、登録

無料法律相談
4月25日(木)
午後1時～午後5時

森山大樹法律事務所(東町会館2階、完全予約制)
予約・お問合せは9日(火)まで
(役場企画総務課総務室)

赤十字活動の資金にご協力ありがとうございます

保健福祉課

日本赤十字社東川町分区の活動に、ご協力ありがとうございます。自治振興会、町内会を通じて皆さまに日赤社費の納入協力をお願いしたところ、多くの協力をいただきました。ありがとうございます。

日本赤十字社は、明るく住みよい平和な社会を築きあげるため、血液事業の推進や国内外の災害時の医療救護・救援物資や義援金の贈呈などの事業を行い、世界の平和と福祉に役立つ願いで引き続き活動しています。今後とも、ご理解とご協力をお願いします。

日本赤十字社東川分区令和5年度社費納入状況

(2月28日現在)

町内会	実績額(円)	町内会	実績額(円)	町内会	実績額(円)
1	5,000	13北	4,000	21	20,000
2東	8,000	14	4,500	22	22,750
2西	4,500	15	12,000	23	13,000
3	4,100	16東	6,000	東倉沼	20,000
4南	3,000	16西	3,500	25	12,000
4北(新栄)	20,000	17区西町	28,000	26	70,000
5南	7,500	17	20,500	27	11,500
5北	4,200	18	5,300	28	9,500
6東	4,500	東町1	25,500	29	14,000
6西	4,000	東町2	50,000	30	15,000
7南	6,000	東町3	20,000	31	8,500
7北	4,000	西	31,400	32	6,500
8	7,000	西町2	14,500	33	8,500
9	6,500	西町3	21,500	34	32,000
10北	4,500	南町1	44,000	35	8,500
10南	5,500	南町2	21,000	東雲	6,000
11	65,000	南町3	25,000	上岐登牛	5,000
12	22,000	北町2	21,500		
13南	4,000	北町3	45,000	総額	452,050

旭川がん検診センターの個別がん検診 保健福祉課

検査項目	受診料金		受診年齢 (来年3月末時点)	
	国保以外	国保・後期高齢者		
胃がん	1,500円	750円	30歳以上	
大腸がん	700円	350円		
肺がん	胸部X線検査	500円		500円
	喀痰検査 (必要な方のみ)	500円		
乳がん	50歳未満	1,900円	950円	
	50歳以上	1,600円		800円
子宮頸(けい)がん	1,500円	750円	20歳以上	
婦人科超音波	520円	520円		
子宮体部検診 (必要な方のみ)	700円	350円		
申込先	旭川がん検診センター ☎53-7111 または フリーダイヤル ☎0120-972-489 へ電話で予約			

※集団検診(バス送迎検診)は7/19(金)、10/23(水)、12/3(火)、来年2/20(木)を予定
※保健福祉課への連絡は不要です

交通費の助成

通院などを支援する3つの交通費助成制度(要申請)があります。
▼高齢者ハイヤー・バス利用料金助成

対象者 町内在住かつ住民基本台帳に登録され、次の①か②に該当(東川町の重度障害者交通費助成・移送サービス事業・外出

助成額(年額)

助成対象者が1人の世帯・1万5千円分、2人以上の世帯・2万2千円分

助成内容 次のどちらかを選択
①ハイヤーチケット ②バスICカード(1人につき上限1万5千円分) ※助成額を①②に振り分け可能

支援事業の対象者、高齢者福祉施設などの入所者を除く) ①世帯員で65歳以上の方全員が自動車や運転免許を持っていない ②80歳以上で自身が自動車や運転免許を持っていない

申請方法 次の物を提出 ①助成申請書(保健福祉課窓口にあります) ②バスICカード

▼重度障害者交通費助成

対象者 重度心身障害者医療費受給者証が「障初」か「老初」で次の①〜⑤のいずれかに該当(生活保護受給者、福祉施設入所者などは対象外) ①1・2級の下肢、体幹、免疫、視覚障害者 ②1級の心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓機能障害者 ③療育手帳「A判定」 ④乳幼児以前の非

進行性脳病変による運動機能障害者(児)のうち、移動機能障害者(児) ⑤精神障害者保健福祉手帳1級

その他 チケットは審査後、4月以降に簡易書留で郵送

助成内容

1枚500円のハイヤーチケットを年間72枚交付。自動車税の課税免除を適用されている場合は、ハイヤーチケット年間36枚または自家用車燃料費助成券18枚を交付。

▼精神障害者のバス料金助成

対象者 2・3級の精神保健福祉手帳を持ち、次の①〜④のいずれにも該当しない ①生活保護の受給者 ②世帯の合計所得が一定基準以上(例:世帯員が1人の場合は所得236万円以上)

申請方法 次の物を提出 ①申請書(対象と思われる方へ3月中

③長期入院中や施設などに入所中
④地域活動支援センター等
通所交通費助成の受給者

助成内容 バスICカード1万円分
/年

申請方法 次の物を提出 ①申請書(対象と思われる方へ4月上旬頃に郵送) ②精神障害者保健福祉手帳 ③バスICカード

◆共通事項

代理申請の場合は保険証などの身分証明書が必要です。

申請先 保健福祉課 社会福祉室

☎役場 内線502・503

子育て・教育

よちよち教室(0歳児開放日)

乳児が安心して遊べる場所をお探しの皆さん、親子で楽しく遊びながら、お友だちを作りませんか?ご兄弟も一緒にどうぞ。

内容 お母さんの交流会と子育てについてお話ししましょう

日時 4月11日(木)午前10時~正午

場所 子育て支援センター

対象 0歳児と保護者

申込先 子育て支援センター

☎82-5100

親子遊びの体験教室

親子で一緒に、いろいろな遊びを体験しませんか。このほりを作ります。

日時 4月18日(木)午前10時~同11時半

場所 子育て支援センター

対象 1・2歳児と保護者

定員 15組程度、申込制

申込先 子育て支援センター

☎82-5100

子育て講座 陶芸教室

お子さんと離れてのリフレッシュ講座で、カレー皿を作ります(託児あり)。

講師 滝本宣博さん(理創夢工房)

日時 5月16日(木)午前10時~同11時半

場所 子育て支援センター

対象 子育て中の方

定員 15組程度、申込制

材料費 1200円(当日集金)

持ち物 エプロン、手拭き

申込先 子育て支援センター

☎82-5100

返済不要の3奨学金申請の受付開始

町独自の3種類の奨学金は、返済不要で重複して申請できます。対象者など詳しくは3月号をご覧ください。ただ、お問い合わせください。

◆大学進学奨学助成金
(株)ホクリク様(東京都、野口研二社長)の企業版ふるさと納税を原資としています。

支給金額 ▼(1年次) 国内大学

等50万円、海外大学等...70万円
▼(2年次以降) 自宅外通学...月4万円 自宅通学...月1万円

申請方法 申請書、在学証明書、成績証明書を提出 ※昨年度支給した方には、3月下旬に申請書を送付

◆小西健二奨学金
故・小西健二氏より遺贈された3千万円を原資に、町予算を加えて運用しています。

支給金額 ▼短期大学生・高等専門学校生...10万円 ▼大学生...20万円

申請方法 申請書を入学年度(高等専門学校生は4年進級年度)に提出

◆ものづくり技術者育成奨学金
町内企業より町にいただいた寄付金を原資に、町予算を加えて運用しています。

支給金額 10万円

申請方法 申請書、在学証明書、成績証明書を提出

◆共通事項
申請期限 4月末日(第1次)

支給時期 5月末日予定

申請書 町HPに掲載、町教委事務局で配布

問合せ・申請 学校教育課

☎役場 内線581

募集

しらかば学級の受講生

今年度のしらかば学級は健康づくり、一般教養、趣味芸術、社会見学など年間12回の講座を予定。受講生には講座案内(出欠確認)と学級通信を毎月配布しています。昨年度は96名が在籍し、希望の講座を受講しました。課外活動で毎週(木)に卓球サークルもあり、毎週20名前後が勝負にこだわらず楽しんでいきます。

場所 改善センターなど

対象 60歳以上の町民

受講料 年額千円(別途教材費、入館料などが必要な場合あり)

申込締切 4月8日(月) ※以降も随時受付可

申込先 生涯学習推進課

☎役場 内線5807

手話講座の受講者
手話は手と表情で表す「目で見る言葉」です。生活や地域で役立ててみませんか?

◆初級手話講座
対象 義務教育を修了し、手話を学んだことがない方

日時 5月14日~12月3日の原則(火)(全25回) ①昼の部...午前10時~同11時半 ②夜の部...午後7時~同8時半

定員 各部50名(抽選)

◆中級手話講座
対象 初級手話講座の修了者

日時 5月8日~12月18日の原則(水)(全27回) ①昼の部...午前10時~同11時半 ②夜の部...午後7時~同8時半

定員 各部40名(抽選)

◆手話通訳者養成講座I
対象 中級手話講座の修了者(来年度に同講座IIの受講が必要)

日時 5月23日~来年3月13日の原則(木)(全37回) 午前10時~同11時半

◆共通事項
定員 20名(面接試験で決定)

◆共通事項
料金 5060円

◆共通事項
申込期限 4月19日(金)

◆共通事項
会場 おびった(旭川市宮前1条3丁目3-17)

◆共通事項
申込先 保健福祉課 社会福祉室

☎役場 内線502

要約筆記者養成講座の受講者
聴覚障がいのある方に話の要点を書いて伝える要約筆記(筆記、パソコン)を学ぶことができます。

◆要約筆記者養成講座の受講者
対象 義務教育を修了した方

日時 5月16日~10月31日の(火)(木)(全43回) 午前10時~正午

◆要約筆記者養成講座の受講者
定員 20名(抽選)

◆要約筆記者養成講座の受講者
料金 4千円

◆要約筆記者養成講座の受講者
申込期限 4月30日(火)

料金 各部3300円

◆中級手話講座
対象 初級手話講座の修了者

日時 5月8日~12月18日の原則(水)(全27回) ①昼の部...午前10時~同11時半 ②夜の部...午後7時~同8時半

定員 各部40名(抽選)

◆手話通訳者養成講座I
料金 各部3300円

◆手話通訳者養成講座I
対象 中級手話講座の修了者(来年度に同講座IIの受講が必要)

日時 5月23日~来年3月13日の原則(木)(全37回) 午前10時~同11時半

◆共通事項
定員 20名(面接試験で決定)

◆共通事項
料金 5060円

◆共通事項
申込期限 4月19日(金)

◆共通事項
会場 おびった(旭川市宮前1条3丁目3-17)

◆共通事項
申込先 保健福祉課 社会福祉室

☎役場 内線502

要約筆記者養成講座の受講者
聴覚障がいのある方に話の要点を書いて伝える要約筆記(筆記、パソコン)を学ぶことができます。

◆要約筆記者養成講座の受講者
対象 義務教育を修了した方

日時 5月16日~10月31日の(火)(木)(全43回) 午前10時~正午

◆要約筆記者養成講座の受講者
定員 20名(抽選)

◆要約筆記者養成講座の受講者
料金 4千円

◆要約筆記者養成講座の受講者
申込期限 4月30日(火)

会場 おびった(旭川市宮前1条3丁目3-7)

申込先 保健福祉課 社会福祉室

☎役場内線502

東川消費者協会の会員

東川消費者協会は、安心・安全に暮らす知識を学び、「消費者力アップ」を目的に活動しています。昨年度はくらし楽しくフェスティバルでの地産地消の取り組みやスマホ教室、乾燥野菜活用料理教室などで暮らしに役立つ情報を提供しました。一緒に活動しませんか。

年会費 千円

会員数 33名

申込先 税務住民課 住民室

☎役場内線112・113

その他

「東川町新まちづくり計画2024」を策定

2024(令和6)年度〜2028(同10)年度の5年間のまちづくりの方向性を定める「東川町新まちづくり計画2024」が、町議会の議決を得て策定されました。

この計画を策定するにあたっては、「東川町新まちづくり計画2024」策定委員会(高島郁宏会長)において5回の会議を開催。そこで出された意見をとりまとめ、

2月16日、高島会長が町長へ答申し、本年第1回町議会定例会で議決されました。



▲町長へとりまとめた計画を渡す高島会長

イベント

椅子とめぐる20世紀のデザイン展

織田コレクションより厳選した百脚の名作椅子と食器、キッチン用品、家電製品、事務用機器など、数々の名作デザインとともに20世紀百年のデザインの変遷を巡る大規模な展覧会。アール・ヌーヴォー、バウハウス、ミッド・センチュリー、イタリアン・モダンまで、時代を作り今も変わらず光を放ち続ける、時代を超越した名品たちを展示します。

日時場所 ▼4月14日(日)まで: 大

阪高島屋7階ランドホール

▼4月18日(木)〜5月5日(日)@: ジェイアール名古屋タカシマヤ

10階特設会場

問合せ 文化交流課 文化推進室

☎82-42445

音楽で元気になる♪

町地域おこし協力隊のアコースティックユニット・ドートレトミシーと、音楽で元気になる♪! うたごえ喫茶

生演奏で楽しく歌いましょう。ガイドの歌があるので知らない歌でも大丈夫!

日時 4月11日(木)・25日(木)各日午

後1時半

▼夜音楽論

どなたでもOKの開放日。演奏をしたり聴いたり、読書など過ごし方は自由。

日時 4月25日(木)午後6時半

◆共通事項

場所 小西健二音楽堂

申込先 ドートレトミシー ☎85

17274、予約フォーム

https://dotoretomisithemedia.jp/

ぴゅあシネマ

大画面で映画を楽しみませんか? 町に上映権のあるDVDを上映します。

内容 「幸せのちから」(2006)

1980年代。貧困のせいで妻

に出ていかれたクリスは、一流

証券会社へ入社する道を選ぶ。

6か月無給のインターンを経て、

採用されるのはただひとり。愛

する息子のため、クリスの過酷

な戦いの日々が始まった...

日時 4月23日(火)午後2時半〜同

4時半(開場同2時)

場所 せんとびゅあⅡ多目的室

定員 20名(無料、先着申込順)

申込先 文化交流課 文化推進室

☎82-42445

町内団体から

東川キトウシ吹矢同好会・会員募集

健康・呼吸力・集中力・向上心・生きがいを高めるための屋内スポーツ。4月から改善センターで開催。初回は無料で体験できます。講師 田中利比公

日時 ▼4月毎(土)各日午後3時〜

同5時 ▼5月11日(土)・25日(土)

各日午後3時〜同5時

場所 改善センター 研修室1・

2

対象 小学校4年生以上

参加料 小学生無料、中学生25

0円、高校生以上500円(申込不要)

持ち物 運動靴

問合せ スポーツウェルネス吹矢

協会 田中 ☎090-889

8-53340

みんなで知ろう、発達障害

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」、8日までの1週間は発達障害を多くの方に知ってもらうための「発達障害啓発週間」です。旭川市立大学短期大学部熊田ゼミ(こころりん)と東川は、共同で「みんなで知ろう、発達障害。みんなで創ろう、誰もが暮らしやすい東川」と題して関連書籍や活動を紹介する展示をします。「たのしく学べる体験型クイズラリー」も実施し、参加者にはプレゼントもあります! 期間中、熊田ゼミでは自閉症当事者の家族と言語聴覚士によるトークセッションを開催。共生サロンこころんではテーマカラーの青色にちなんだ館内のライントップや作品展示、関連グッズの販売、配布などを予定しています。詳しくはそれぞれのHPにて。

日時 4月6日(土)〜14日(日)

場所 せんとびゅあⅡほんの森

問合せ 共生サロンこころん



▲こころん



▲熊田ゼミ

東川子育て応援サロンほんの森

子育て、1人で頑張りすぎていませんか? 悩みや頑張りを共有しながら、一緒に子育てを楽しみ、成長し合える日々を応援するサロンです。(無料、申込不要)

日時場所 各日午前10時〜正午

▼4月17日(水)・羽衣公園 ▼同

24日(水)・キトウシの森 ▼5月

1日(水)・せんとびゅあ ▼同8

日(水)：キトウシの森 ▼同15日
(水)：羽衣公園

問合せ くらしの森(大雪山山自然
学校内) ☎82-6500
Instagram: kurashinomori2018

大雪山山自然学校のイベント



▲大雪山山自然学校 HPなど

▼森つく

内容 四季折々の森を感じながら、
新割りや森の散策を行います。

日時 4月20日(土)・5月18日(土)各
日午前10時～正午

場所 キトウシの森

参加費 大人500円、年少～大
学生100円

▼GW特別企画 キトウシの森で自
然体験

内容 桜の季節に自然体験をしま
せんか?木のスプーン・フォ
ークづくり、焚き火、新割り体験
春のネイチャーガイドなど。詳
細はHPで。

日時 4月27日(土)・28日(日)各日午
前10時～午後2時

場所 大雪山山自然学校

参加費 木のスプーン・フォーク
づくり、ネイチャーガイド50
0円

◆共通事項

問合せ 大雪山山自然学校
☎82-6500

おはなしの世界のおもてなし

せんごびあひほんの森では、
毎月「おはなしの会ピッピ」が
本に関するさまざまなボランテ
ィア活動をしています。活動は
Instagram、ほんの森掲示など
お知らせしています。おはなし
の世界に飛び込んでみませんか。

▼おひざにだっこのおはなし会

乳幼児と大人が一緒にゆったり
楽しむおはなし会。赤ちゃん向
きの絵本選びの参考にもなりま
す。

▼ちよこつとおはなし会 幼児・
小学生対象。絵本だけでなく紙
芝居や手遊び、絵本の世界を広
げる工作で、親子で楽しめます。

▼ほんのひろば。誰でも参加OK、
時間内出入り自由。それぞれが
おすすめの本を持ち寄り、紹介
し合います。本を通して視野が
広がるのが醍醐味で、意見・情
報交換も活発です。

問合せ おはなしの会ピッピ
ohanasinokai.jp.jp@gmail.com

町外団体から

みんなで踊ろう東川音頭!

「第50回記念道北地区フォー
クダンス大会」を開催します(主

催し:道北地区フォークダンス連
合会)。誰でも自由に参加できる
「東川タイム」で、フォークダン
スを踊りましょう。(無料、申込
不要)

日時 ▼見学自由:4月20日(土)午
後0時半～同4時、同21日(日)午
前9時45分～午後3時 ▼東川
タイム:同21日(日)午前11時20分
～正午

場所 B&G海洋センター

問合せ 第50回記念道北地区フォ
ークダンス大会事務局 ☎09
0-6990-4845

YOSAKOIの審査員を募集

市民審査員を募集。演舞を観て
感じた感動が審査基準のため、特
別な知識は必要ありません。

日程 6月8日(土)午前9時半～午
後7時、9日(日)午前9時半～午
後9時の中で3～4時間

場所 札幌市中央区大通公園周辺

定員 180名程度(抽選)

申込締切 4月26日(金)必着

申込方法 公式HPに掲載の応募用
紙を郵送

申込先 同実行委員会
☎011-2311-4331

〒060-0001 札幌市中
央区北1条西2丁目 北海道経
済センター4F YOSAKOI

オンライン祭り実行委員会



▲YOSAKOI 公式HP

農業用水路の通水に伴う水難事故注
意喚起のお願い

例年、農業用水路は5月1日～
8月31日の期間通水されますが、
本年はこれに先行し、4月15日頃
から徐々に通水し用水路漏水試験
を実施します。近年は農村地域の
都市化、混住化に伴い、水路への
転落事故の発生等危険性が増大し
ており、安全対策を徹底するため、
東川町と安全対策工事のための工
事協定を締結しています。引き続
き、安全対策の取り組みに併せ、
施設の点検・見回り、注意喚起・
啓発活動等を実施しますが、地域
住民の皆さまからも高齢者や児童
への注意喚起にご協力をお願いし
ます。

問合せ 東和土地改良区 東川事
業所(西町1丁目3-1JA東
川アグリ内) ☎82-0500

令和6年度調理師試験

調理師試験を実施します。詳細
は保健所で配布する受験案内でご
確認ください。

受付期間 5月7日(火)～同17日(金)
に最寄りの保健所に願書提出

試験日時 8月22日(木)午後1時半
～同4時

試験会場 札幌市ほか道内8か所
(受験票により通知)

提出書類 ①受験願書 ②受験者
整理カード ③入力通知書

受験手数料 北海道収入証紙69
00円分

問合せ 上川保健所企画総務課
☎46-59988

声によらずスマホで緊急通報可能、Net119緊急システム

Net119とは、聴覚や発話

ちいづれか1日
▼一般曹候補生
受付期間 5月7日(火)まで
試験日 5月18日(土)・19日(日)のう
ちいずれか1日

◆共通事項

試験会場 陸上自衛隊旭川駐屯地
(旭川市春光町)

応募資格 日本国籍を有し、採用
予定月の1日現在で18歳以上33
歳未満の男女

問合せ 自衛隊旭川地方協力本部
旭川地区隊 ☎55-0100

自衛官候補生の募集

次の日程で募集します。旭川駐
屯地にある志願票に記入し提出し
てください。

▼自衛官候補生

受付期間 通年

試験日 5月12日(日)・13日(月)のう

の障がいや音声での119番通報が困難な方が、スマホなどから通報用ウェブサイトへアクセスし、簡単な操作で救急車や消防車を要請できるサービスです。

利用対象者 聴覚または音声・言語機能の障がいにより音声での会話が困難な方で、大雪消防組合の管轄区域内（東川町・東神楽町・美瑛町・当麻町・比布町・愛別町）に住住または通勤・通学している方（障がい者手帳の交付を受けている必要はありません）。

利用方法 このシステムは事前登録制です。ご希望の方は、大雪消防組合東消防署が役場・保健福祉課に必要書類がありますので、窓口へお越しください。

問合せ 大雪消防組合東消防署
☎83-0119

北海道の情報ミササルで

北海道庁は、皆さまが求める情報に素早くアクセスできるよう、道運営の広報媒体情報をまとめたサイト「ミササル」を公開しています。各種SNSアカウントを分野別に探すことができるほか、知事の定例記者会見の配信やSNSの最新情報、広報紙、広報番組などの情報をまとめています。道は動画を活用した広報に力を入れており、動画コンテンツをまとめた

「ミササル・TV」もあります。ミササルはロゴやサイトのデザイン、構築までを全て職員の手で行っています。ミササルという名前には「思わず見てしまう」ような「見させる」サイトで、「心に刺さる」ような魅力的なコンテンツを提供していきたいとの思いが込められています。

問合せ 北海道広報広聴課
☎011-204-5111



▲ミササル

ニュース

税についての作文で東中生、多数受賞

中学生が対象の「税についての作文」で、東川中学校3年生から浅野ひよりさんが札幌国税局長賞、菅原柚月さんが旭川東税務署長賞、高石美春さん・国貞みのりさんが旭川東地区納税貯蓄組合連合会長賞を受賞しました。税を題材に作文を書き、税への理解を深めてもらうため、国税庁・全国納税貯蓄組合連合会が実施しているもので、令和5年度は道内の中学生から3721編の応募がありました。1月23日には旭川東税務署で受賞を記念して一日税務署長イベント

トを実施。浅野さんは一日税務署長として模擬決裁や訓示（作文）の朗読を行いました。



▲訓示（作文）を読み上げる浅野さん

アグリテック、北海道産業界貢献受賞

2月14日、(有)アグリテック（西町2、中田浩康代表取締役社長）が町長を訪問し、令和5年度北海道産業界貢献賞で農業・農村振興功



労者として表彰されたことを報告しました。今回の受賞は、地域活性化のため、教育旅行約1万9千人（186校）を受け入れたことや、町ガイドの育成、新規農泊地域の立ち上げ支援のために講演したことなど、地域の活性化と農業・農村の振興に多大な貢献をしたとして評価されました。

日本クリエイション大賞2023 交流と文化の町賞受賞

東川町は、写真を中核とした交流と文化のまちづくりが評価され、「日本クリエイション大賞2023 交流と文化の町賞」を受賞しました。

日本クリエイション大賞（主催：（一財）日本ファッション協会）は、ジャンルを問わずクリエイティブな視点で生活文化の向上

に貢献し、次代を切り拓いた人物や事象などが表彰対象となります。今年度は109件の推薦の中から大賞1件と「交流と文化の町賞」「しあわせ職場賞」「宇宙浪漫賞」の3件が選考されました。「写真甲子園」に対する、高校生と町民が交流して作品をつくりあげる「写真文化への貢献」や、



屋外サイレン吹鳴のお知らせ

毎月15日の正午にサイレンが鳴ります

大雪消防組合東消防署では、毎月15日（町民防災の日）の正午に30秒間の屋外サイレン吹鳴試験を行っています。火災時などにサイレンが正しく鳴るかの大切な試験です。町民の皆さまの理解、ご協力をお願いします。

【春の火災予防運動】
4月20日(土)～同30日(火)

- 火の取り扱いには十分注意しましょう
- 住宅火災警報器の点検、設置をお願いします！

火を消して 不安を消して つなぐ未来

大雪消防組合東消防署・東川町
☎83-0119

小さな町に移住者が増え、海外からの移住者もいることなどに注目が集まり、写真を中核としたさまざまなまちづくりが高く評価され、「交流と文化の町賞」の受賞となりました。

2社よりふるさと納税

2月15日に吉宮建設㈱（旭川市、宮田昌英代表取締役）より、デザインミュージアム構想に対して企業版ふるさと納税をいただきました。



▲渡辺欣也理事長

▲宮田昌彦代表取締役会長

3月7日に北央信用組合（札幌市、渡辺欣也理事長）より、天人

峡温泉環境保全事業に対して企業版ふるさと納税をいただきました。ありがとうございます。

エア・ウォーター北海道㈱より寄付

2月20日にエア・ウォーター北海道㈱（札幌市、鹿嶋健夫代表取締役社長）より、ふるさと応援Hプログラムとして寄付をいただきました。エア・ウォーター北海道㈱が実施する「ふるさと応援Hプログラム」とは、地球環境とウェルネスの観点を含め、さまざまな社会課題の解決に貢献する道内市町村の事業に対して寄付を行うもの。今回はその第1回目の寄付事業の一つに町のライスレジンごみ袋導入事業が選ばれました。ありがとうございます。



JAひがしかわ青年部新役員選任



2月13日開催の定期総会にてJAひがしかわ青年部新役員が選任され、渡邊慶昌部長、梶畑宏弥副部長、畑中翔太副部長が町長を表敬訪問しました。

渡邊部長は「コロナも明け事業が多くなるが、力を合わせて頑張りたい」と力強くコメントしました。

JAで新たな取り組み、名刺でお米をPR
JAひがしかわが、お米の名刺を使用し東川米をPRする新しい取り組みを始めました。
1月22日、フィンランドで高橋部長、田中主任、本庄担当が、お米の名刺を使用した東川米PR活動

を行いました。「名刺によるインパクトで東川米を覚えてもらい、新規販路拡大や、日本食の良さを東川米から認知してもらおうと始めた取り組みです。『今後、東川米を取り扱ってほしい』との反応を得ることができました」と高橋部長。

現在は、関係者のみの使用となっているお米の名刺。今後、企業から依頼があれば対応も検討し、今年稼働予定のライスターミナルでは、さまざまな用途に対応していきたいとのこと。

農林水産省のおすすめ！ 試してほしい！ フライパンで簡単1合炊飯

災害時やアウトドアでも簡単にごはんが炊けます



- ①お米1合に水220ml
- ②短時間で炊くために浸水30分重要
- ③蓋をしたまま【強火】1分→
【弱火】5分(浸した水がなくなるまで)→
【強火】1分→火を止めて5分以上蒸らす
- ④様子を見て、美味しい食べ頃になったら完成です。



美味しい東川米で、ぜひお試しください！

引用：農林水産省@MAFF_JAPAN
<https://x.gd/LLrYg>



学び舎ひがしかわ、入塾説明会

2月22・27日、公設塾「学び舎ひがしかわ」の入塾説明会を実施。当日は塾の概要だけでなく、(株)リクルートの赤土豪一氏・池田脩太郎氏による講演で、これからの社会で求められる力とその学び方についても聞きました。

公設塾は「生きる力を伸ばす」をミッションに掲げ、「個別学習サポート」と「進路・キャリアサポート」を2本柱とした教育サービスを提供。中学時代の学び直しから大学受験対策までの学習指導はもちろん、生徒が夢中になれることやそれらを活かせる場を探求し、社会とのつながりを構築することで、自らの力で進路・キャリアを切り拓く力を身につけることを目的としたサポートプログラム「ミライズ」も受けられます。社会情勢の変化を背景に大学入試も大きく変化しています。以前のように正解を早く導く力ではな

く、自ら問いを発し、深め、どう社会とつなげていくかデザインする力が求められています。「ミライズ」では、このような力を育み、生徒一人一人が思い描く「未来図」を実現できるようにサポートします。



個別学習サポート希望の方はこちら
入塾説明会はこちら

食事を通して多くの学び ローカルズテーブル

2月28日、町内飲食店の料理人たちによる東川中学校への食育プロジェクト「ローカルズテーブル」が開催されました。

町内のフレンチレストラン「Vraie (ヴァレ)」の村上智章さんが発起人となり、昨年度にスタートした本企画。今年もテーブルマ



社協だより

温かい善意ありがとうございます

2月11日から3月10日に社会福祉事業にご寄付をいただいた方は次のとおりです。

- 《ご香典の返礼にかえて》
- 18町内会 佐竹孝友様
- 東町3町内会 藤井敏光様

「くらしの相談」

日々の生活で困っていること、悩みごとをお気軽にご相談ください。秘密は守られます。事前にご連絡ください。(☎82-7505、随時受付)

【今月の相談員】

森 道弘

期間限定!ホテルスタッフ募集♪

5つの源泉を有する旭岳温泉の老舗旅館。繁忙期に向けスタッフ大募集♪

《①フロントスタッフ》

- ◆時給:1500円
- ◆勤務時間例
A)7:00~11:00
B)8:00~12:00
- ◆仕事内容
チェックイン・チェックアウト業務がメインとなります。簡単なPC操作有。

《②レストランホールスタッフ》

- ◆時給:1500円
- ◆勤務時間例
A)16:00~21:00
B)17:00~21:00
- ◆仕事内容
夕食の準備、簡単な料理説明を含む配膳、簡易清掃、グラス洗い等。

- ◆期間:4月下旬~10月下旬頃まで
- ◆その他待遇等
・マイカー通勤可能な方
・交通費規定支給
・制服貸与
- ◆応募方法
お気軽にお電話またはメール下さい。
- ◆その他、ご要望がございましたらご相談に応じます。

湯元湧駒荘

日本秘湯を守る会会員

北海道上川郡東川町 勇駒別 旭岳温泉
TEL 0166-97-2101
MAIL t.takeuchi@yukoman.jp



ナーを中心に学ぶ座学授業と、フレンチのフルコースを食する授業を計2回、中学3年生に向けて開催しました。料理は、黒毛和牛のローストや、サーモンのパイ包み焼きなど本格的なフレンチ料理10品。「on the table」「居酒屋しりり」「ちば食堂」の料理人がサポートしながら提供しました。東川のお米を使ったデザートの美味しさには、生徒たちもびっくり！ふだんは使い慣れないナイフやフ

オークを使って、緊張しながらも食事を楽しむこの授業。「食」や「マナー」を通して、地域の食文化や生産者への感謝、周囲への気遣いを学ぶ時間となりました。今年度以降は、中学1・2年生には食に関わる話を聞く座学授業、3年生には秋の収穫時期に実食授業の実施を検討中。「食」も誇れる町を目指します。今後の活動の様子はinstagramで「locals_table」と検索。

公営住宅等の入居者を募集します

税務住民課

受付期間	4月1日(月)～4月15日(月)
受付場所	税務住民課 住民室
募集戸数	公営住宅4戸、特定公共賃貸住宅1戸 計5戸
お申し込みに必要なもの	<ol style="list-style-type: none"> 1. 入居申込書 2. 住宅等状況申告書 3. 所得の状況が確認できる書類（所得証明、源泉徴収票など） 4. 地方税の滞納が無い事を証明する書類 5. 世帯全員分の住民票（町外の方のみ）※本籍地の表示は不要 6. その他必要と認める書類 7. 印鑑 <p>※3・4の書類は、入居予定者の中で所得のある方全員分を提出してください。 ※3の書類は、前年と申込時点とで職場が変わっている場合、新しい職場の給与証明が必要となります。詳細はお問い合わせください。 ※申込みの際には、必ず「<u>公営住宅入居申込案内（申込前に読むしおり）</u>」をご確認ください。 ※下線のついている書類は、税務住民課住民室に用意してあります。</p>

●公営住宅

	募集団地	場 所	戸数、家賃	建築年、構造、設備等	そ の 他
①	南団地A3	南町1丁目7番	・1戸 ・1階3DK (59.74㎡) ・12,700円～19,000円	・1979(昭和54)年 ・木造平屋建て ・駐車場1台	・調理器(ガス)、灯油暖房機(FF式)、網戸は各自用意。
②	清流東団地A4	西町1丁目20番	・1戸 ・1階3LDK (70.6㎡) ・21,600円～32,200円	・1989(平成元年) ・耐火構造2階建て ・物置、駐車場1台	・調理器(ガス)、灯油暖房機、照明設備、網戸は各自用意。 ・自治会管理の共同灯およびポンプ電気代、除雪費用が別途かかります。
③	北団地A2	北町3丁目10番	・1戸 ・1階3LDK (76.41㎡) ・24,100円～35,800円	・1991(平成3)年 ・耐火構造2階建て ・物置、駐車場1台	・調理器(ガス)、灯油暖房機、照明設備、網戸は各自用意。 ・自治会管理の共同灯およびポンプ電気代、除雪費用が別途かかります。
④	清流団地A1	西町3丁目7番	・1戸 ・1階1LDK (65.13㎡) ・21,100円～31,500円	・2010(平成22)年 ・木造平屋建て(ロフト付き) ・物置、駐車場1台	・調理器(ガス)、灯油暖房機(FF式)、網戸は各自用意。
入居資格	<ol style="list-style-type: none"> 1. 原則、同居または同居しようとする親族がいる方 (60歳以上、障害者手帳の所持者、生活保護受給者など単身で申し込める場合があります) ※不自然な合体・分離をした世帯については、申し込むことはできません(DV被害者の方を除く)。 ※婚約者(6か月以内に入籍)および内縁関係にある者を同居者とすることも可能です。詳細はお問い合わせください。 ※パートナーシップ宣誓書受領証などの交付を受けている方のパートナーは、配偶者と同じ取り扱いとします。 2. 町内会への入会および町内会費の納入ができる方 3. 法の規定により算出した月額所得(世帯全員分)が15万8千円以下 ※ただし、次のいずれかの要件に該当する場合は、月額所得(世帯全員分)が21万4千円以下となります。 ・小学校就学の始期に達するまでの方がいる場合 ・身体障がい等級1級から4級までの方がいる場合 ・精神障がい等級1級から3級までの方がいる場合、知的障がい(精神障がいの程度に相当)の方がいる場合 ※上記以外にも要件がありますので、お問い合わせください。 				

●特定公共賃貸住宅

	募集団地	場 所	戸数、家賃	建築年、構造、設備等	そ の 他
①	南団地B2	南町1丁目7番	・1戸 ・2階3LDK (80.93㎡) ・50,300円～107,900円	・1998(平成10)年 ・耐火構造2階建て ・物置、駐車場1台	・調理器(ガス)は各自用意。 ・自治会管理の共同灯およびポンプ電気代、除雪費用が別途かかります。
入居資格	<p>町内に住所または勤務地を有する方、本町に居住を希望されている方で次の要件に該当する方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 収入金額が国で定める収入基準の範囲内の方、または入居後所得の上昇が見込まれる方 2. 町内会への入会および町内会費の納入ができる方 <p>※詳細はお問い合わせください。</p>				

注 意 事 項／・申込みの際は、必ず東川町公営住宅入居申込案内をご確認ください(税務住民課住民室で配布)。
 ・入居申込者または同居親族が「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第6号に該当する場合は入居できません。
 ・室内・室外でペット飼育は認められません。
 ・ここに記載の家賃は、この住宅の最高家賃ではありません。長期間居住され所得が増えた場合には、家賃が最大10万円を超える場合があります。
 ・災害などにより緊急的に移転が必要になった場合、住宅の募集を取りやめる場合がありますのでご了承ください。

選考方法／入居者選考委員会を開催し、入居者を決定します。

入居期限／4月末 ※原則期限までに入居手続きを完了することが要件となっています。

敷 金／家賃の3か月分

連帯保証人／入居者が家賃滞納などをした際に、代わって弁済することが可能な程度の定期的な収入がある方2人。

問 合 せ／税務住民課 住民室 ☎82-2111 (内線115・116)



子どもの心の健康講座

48

子どもの性被害を打ち明けられたら

子どもへの性暴力は、子どもの成長や発達を大きく損なう重大な問題ですが、実際に子どもから性被害を打ち明けられたら、どのように対応すれば良いのでしょうか。今回は性暴力の実情と対応についてお伝えします。

子どもから被害にあったことを打ち明けられたとき、「信じられない」という驚きや「(加害者を)許せない」「どうして逃げなかったの」といった怒り、「まさか」「子どものウソじゃないか」といった否認など、複雑な気持ちに苛まれることが多いです。被害を受けた子どもの半数は、被害にあってもそれが性的な意味を持つこと、性被害であると理解することが難しく、数十年かけて気付くケースもあり、どこにも相談できずに一人で抱えてしまいます。加害者から遊びのように見せかけられることや、口止めされる、脅される、恥ずかしさ、大人に言ったら叱られるのではとの心配などから話せないこともあり。深く傷ついていても、ジュークやふざけてごまかすこともあります。子どもが被害につ

いて告白することは非常に勇気がいることです。教えてくれたら、まずは「話してくれてありがとう」「あなたは悪くないよ」と伝えて、子どもの話を信じて寄り添って聞きましょう。話を疑ったり否定したりせず、話したくないことは無理に聞きださないで、気分が悪くなったり疲れたりしたら休んでいいよと伝えましょう。何回かに分けてもいいですが、被害直後の場合はすぐに相談機関に連絡してください。緊急避妊薬の処方や感染症検査、証拠採取などのため医療機関の受診が必要となる場合があります。被害についての話は聞きすぎると記憶が変化する恐れがあるため、なるべく早く警察・児童相談所・ワンストップ支援センターなどの専門機関に相談してください。

子どもへの性暴力には、性犯罪として認知されるものや不適切な性的言動など、さまざまな性手段にした暴力であり、本人の意に反した性的な言動です。これは被害者が「嫌だ」と言ったときだけでなく、嫌だなく、嫌だけど断れない、逃げられない、応じざるを得ない状況や、のぞき・盗撮といった気付かないうちに受ける性被害もあります。睡眠、薬物、アルコールなどの影響で人の意思を示せず、判断力が低下している状況の性的言動も含まれます。本



人の意思が尊重され、お互いの同意に基づいているかどうか重要であり、相手の意思を無視することは、人の尊厳を深く傷つける暴力です。子どもの場合、自分で意思を決めたり判断したりする際の知識・情報・能力が発達途上のため、相手が要求する行為の意味がわからないまま「いいよ」と言うことや、さまざまなリスクを知らずに応じることもあり、それは真の同意とは言えません。

性暴力は、受けた年齢が低く覚えていないように見えても、実は長期間にわたって本人の心身を傷つけるものとなります。子ども自身が、その行為の意味がわからず性被害と認識できなかつたり、加害者との関係によって被害を相談できなかつたりして、潜在化・深刻化する場合があります。

「よく泣く」「不眠」「わがまは、基本的に「びくびくしやすい」「過度に人と密着する」「よく泣く」「不眠」「わがま

まを言う(ように見える)」「など、トラウマの反応を示すことが多いのですが、なかには何もなかったかのように平然としていることや(麻痺症状)、被害によるさまざまな理由から性的な行動が増えるなど、周りが見ると違和感のある様子のときもあります。本人の気持ちがとてもに傷ついていることを前提に、落ち着いて対応することが重要です。

相談機関

- ▼性暴力被害者支援センター北海道 SACRACH (さくらこ) ☎ 0120-18891-177、#88991、050-3786-0799 <https://sacrach.jp/>
- ▼北海道警察旭川方面本部 性犯罪被害110番 ☎ 0120-1756-310、#8103 (ハートさん)
- ▼北海道旭川児童相談所 ☎ 23-18195
- ▼児童相談所全国共通ダイヤル ☎ 189 (いちばやく)

児童精神科医

北畑 歩

2024. 4 月 インフォメーション

イベント・行事

状況により、内容変更・延期・中止となる可能性があります。東川アプリなどをご覧いただくか、お問い合わせください。

4 月



4 日(木)：東川日本語学校 5 日(金)：東川中学校 8 日(月)：東川小学校・東川第一小学校
 ・東川第二小学校・東川第三小学校・東川高等学校・東川養護学校（高）・旭川福祉専門学校
 9 日(火)：東川養護学校（小）・東川養護学校（中） 13 日(土)：幼児センター

時間	場所・媒体	主催・担当
3 日(水)	おひざにだっこのおはなし会	11:00~ せんとぴゅあII こどもコーナー 文化交流課
毎週(水)	東川ミュージック・フォレスト	21:00-22:00 FM リベールほか 文化交流課
7 日(日)	第 19 回ひがしかわ大写真展 表彰式	10:00-12:00 文化ギャラリー 写真の町課
11 日(木),25 日(木)	うたごえ喫茶	13:30~ 小西健二音楽堂 文化交流課
13 日(土)	ミャンマーのお菓子モンローイエポー作り	10:00-13:00 改善センター 文化交流課
14 日(日)	ちょこっとおはなし会	11:00~ せんとぴゅあII 体験室 文化交流課
16 日(火)	ほんのひろば。	9:30~ せんとぴゅあII 体験室前 文化交流課
18 日(木),25 日(木)	ウズベキスタンダンス教室	18:00-19:00 せんとぴゅあI 講堂 文化交流課
20 日(土)	めだかのクラブ イースターエッグハント	9:30-15:30 羽衣公園 生涯学習推進課
23 日(火)	ぴゅあシネマ	14:30-16:30 せんとぴゅあII 多目的室 文化交流課
25 日(木)	夜音茶論	18:30~ 小西健二音楽堂 文化交流課

町外イベント出展情報

~14 日(日)	椅子とめぐる 20 世紀のデザイン展	大阪高島屋グランドホール 文化交流課
18 日(木)-5 日(日)⑨	椅子とめぐる 20 世紀のデザイン展	ジェール名古屋駅前特設会場 文化交流課

その他

保健福祉センター ☎82-2111 (内線 505)

5 日(金)	乳幼児健診	13:00~
12 日(金)	もぐもぐ教室 そらいろ 要申込	10:00-11:30

地域子育て支援センター ☎82-5100

11 日(木)	よちよち教室	10:00-12:00
18 日(木)	親子遊びの体験教室	10:00-11:30
5 月 16 日(木)	子育て講座 陶芸教室	10:00-11:30

〈遊びの広場 プレイルーム開放日〉 9:00-12:00
 1 日(月)~ 5 日(金), 8 日(月)~10 日(水),12 日(金),
 15 日(月)~17 日(水),19 日(金),22 日(月)~26 日(金),30 日(火)

〈午後開放 プレイルーム〉 13:00-15:00
 0 歳児…………… 8 日(月),15 日(月),22 日(月)
 1~2 歳児… 9 日(火),16 日(火),23 日(火),30 日(火)
 フリー……………10 日(水),12 日(金),17 日(水),19 日(金),24 日(水),
 26 日(金)

わくわくプレイス ☎82-2111 (改善センター)

毎週平日(月)(水)(木) 14:30-17:00 改善センター,羽衣公園ほか
 対象：小学校 1~6 年生 受付：改善センター
 開催日時は変更となる場合があります。

共生サロンこころん ☎82-2666

2 日(火)	世界自閉症啓発デー展示	
12 日(金)	健康体操教室 要申込	10:00-11:00
26 日(金)	健康体操教室 要申込	10:00-11:00

こころん食堂はランチ営業を終了しました

ふれ愛の郷 ☎82-4245

〈遊びの広場〉 各日 10:00-12:00,13:00-15:30
 17 日(水),24 日(水)
 トイトイの森で福寿草やつくし、ふきのとうを見つけに
 いきましょう

せんとぴゅあ I 多文化共生室 ☎74-6815

〈日本語を話そう!〉
 毎週(月)~(金) **要申込** 14:00-17:00
 ※留学生とお話したい町民の方も募集しています!

〈札幌出入国管理局旭川出張所 / 無料相談会〉

19 日(金) 13:30-16:30

せんとぴゅあ II ほんの森 ☎82-4245

〈図書整理日〉
 25 日(木) 9:00-21:00 図書の貸出不可

せんとぴゅあⅠ ギャラリー1
☎82-4245 北町1丁目1-1 10:00-17:00
【休】月（祝日の場合は火曜休）



椅子のいろは

期 間：4月10日(水)
～7月31日(水)
入場料：無料

本展では「椅子とは何か？」に焦点を当てて、その誕生から構造、種類、機能性など、知っているようで知らなかった椅子の「いろは」を紹介します。椅子の新たな魅力を知り、これからの人生をともに過ごせる自分だけの名作椅子を探してみませんか？

【4月26日(金)から開催】

せんとぴゅあⅡ 家具デザイナーアーカイブス
☎82-2111 北町1丁目1-2 9:00-21:00 入場無料

文化ギャラリー
☎82-4700 東町1丁目19-8 10:00-17:00
【休】会期中無休



第19回 ひがしかわ大写真展

期 間：4月1日(月)
～4月22日(月)
入場料：100円

中学生以下無料

東川町がテーマの写真コンテスト「ひがしかわ大写真展」。第19回目もたくさんの心温まる作品や、貴重な瞬間を切り取った力作が寄せられました。ご応募、ありがとうございました！

入賞・選外に関わらず応募された全ての作品を展示します。ぜひお越しください。

4月7日(日)午前10時から文化ギャラリー展示室で表彰式を行うので、受賞者をお祝いしましょう！

せんとぴゅあⅠ ギャラリー2
☎82-4245 北町1丁目1-1 10:00-17:00
【休】月（祝日の場合は火曜休）



徳丸滋展 ～ニセコアンヌプリの風～

期 間：4月1日(月)
～4月21日(日)
入場料：無料

帯広市出身の画家・徳丸滋さんの絵画展を開催します。ニセコアンヌプリの麓にアトリエを構える徳丸さん。山や川、草と木、虫と鳥などと対話しながら制作した幻想的な作品を、ぜひご覧ください。

せんとぴゅあⅡ 大雪山アーカイブス
☎82-2111(内線738) 北町1丁目1-2 9:00-21:00



植村直己の軌跡 ～没後40年～

期 間：4月9日(火)
～6月9日(日)
入場料：無料

世界初の五大陸最高峰登頂者、日本人初のエベレスト登頂者として知られる登山家・冒険家の植村直己氏が冬季マッキンリー登頂成功後に消息を絶ったのが1984（昭和59）年2月。今年は没後40年に当たります。

本展示では、後進の登山家に今も影響を与え続けている植村氏の生涯や関連書籍を紹介します。

【4月7日(日)まで開催】

山岳随筆家 滝本幸夫と“北の山”

旭岳ビジターセンター **出版版** 大雪山アーカイブス

- ・大雪山国立公園指定90年
- ・大雪山の観光絵はがきとパンフレット

☎97-2153 旭岳温泉 9:00-17:00 入館料：無料

期間：6月2日(日)まで

期間：9月1日(日)まで

公共施設等の連絡先 東川町の市外局番は0166です

東川町役場・保健福祉センター	☎82-2111	東町1丁目16-1	8:30-17:15	【休】土日祝
東川町教育委員会	同上	東町1丁目15-3	8:30-17:15	【休】土日祝
↳ 農村環境改善センター（公民館）	同上	同上	8:30-21:00	
東川町文化ギャラリー	☎82-4700	東町1丁目19-8	10:00-17:00	【休】展示入替日
東川町共生プラザそらいろ	☎82-2111	東町2丁目12-10	9:00-17:00	
複合交流施設 せんとびゅあⅠ	☎82-2111	北町1丁目1-1	8:30-21:00	
↳ 公設塾 学び舎ひがしかわ	☎76-7123	同上	13:00-20:45	【休】土日祝
複合交流施設 せんとびゅあⅡ	☎82-2111	北町1丁目1-2	9:00-21:00	
東川町文化財活用施設 松田与一記念館	☎67-0440	西7号北27	10:00-17:00	【休】水木、11/1-4/14
東川町幼児センター	☎82-3400	西4号北8	7:30-19:00	【休】日祝
地域子育て支援センター	☎82-5100	同上	9:00-12:00	【休】日祝
地域交流センターゆめりん	☎82-5900	西3号北7	9:00-17:00	
小西健二音楽堂	☎85-7274	東町1丁目18-1	10:00-22:00	
東川町立診療所	☎82-2101	東町1丁目14-1	8:30-17:00	(受付～16:45)【休】土日祝
東川町シニアセンター	☎82-2770	東町1丁目15-1	8:45-16:45	【休】日祝
東川町しごとコンビニ	☎73-8737	東町1丁目7-14	9:00-17:00	【休】土日祝
東川町B & G海洋センター	☎82-4600	北町1丁目7-1	9:00-21:00	
旭岳ビジターセンター	☎97-2153	旭岳温泉	9:00-17:00	
東川町高齢者事業団	☎82-5006	東町1丁目7-14	8:00-17:00	【休】土日祝
東川町社会福祉協議会	☎82-7505	東町2丁目12-10	8:30-17:15	【休】土日祝
東川町共生サロン こころん	☎82-2666	東町1丁目7-10	9:00-17:00	【休】日祝
道の駅ひがしかわ「道草館」	☎68-4777	東町1丁目1-15	9:00-17:00	
(一社) ひがしかわ観光協会	☎82-3761	同上	8:30-17:15	【休】土日祝
東川町商工会	☎82-2750	同上	8:30-17:15	【休】土日祝
(株)東川振興公社（キトウシの森）	☎82-2632	西5号北44	8:30-17:30	
(株)東川振興公社（ギャラリー Zen）	☎76-7033	南町3丁目3-2	8:30-17:00	
キトウシの森きとろん	☎82-7010	西4号北46番地	10:00-22:00	【休】なし（レストラン定休日水）
東川町農業協同組合	☎82-2121	西町1丁目5-1		

自治振興会とコミュニティセンター

事務局職員の勤務日：月水金（8:30-12:00） ※西部は月（8:30-17:00）、火～金（8:30-18:00）、土日（12:00-18:00） ※祝日を除く

中央自治振興会（ほっとはあと（ふるさと交流センター）内）	☎82-5252	東町1丁目7-14
西部自治振興会（西部地区コミュニティセンター）	☎82-4291	西町8丁目5-1
第一自治振興会（第一地区コミュニティセンター）	☎82-3411	西10号北24
キトウシ自治振興会（第二地区コミュニティセンター）	☎82-4517	キトウシ南1丁目1-5
第三自治振興会（第三地区コミュニティセンター）	☎82-5000	東8号北1丁目5-2

WORLD × DESIGN

世界のデザイン No.59



マックス・ビル
「スガビッコ（ウルムスツール）」
1954年 / イタリア / ザノッタ

町有化した「織田コレクション」から
デザイン性に優れた世界の作品を紹介します。

新年度の始まりは、日本の学校では4月からですが、世界の国々では9月からが多いようです。日本が西暦を採用した1873（明治6）年は、新年も年度始まりも1月でした。何度か年度の変更がありました。最終的に1886（明治19）年に4月に変更されました。その背景には、国の会計にとって重要な収入源である租税収入の納期や、軍事費増大による財政赤字の帳尻合わせが関係しているようです。そして学校も国と同じにした方が都合が良かったため、4月の年度始まりが普及しました。今回の作品はドイツに創設されたウルム造形大学の学生のためにデザインされたもので、椅子・机・棚としても使える多機能な家具です。製造メーカーによって素材と名称に違いがありますが、どちらもライセンスを受けている名作です。



本誌の用紙には再生紙（60%）を使用しています。

広幸ひがしかわ
バックナンバー



東川町
ホームページ



東川アプリ
ダウンロード



▲iOS版

▲Android版

<https://higashikawa-town.jp/>